

2019 年度 活動レポート



(C)JICA/Shinichi Kuno



(C)JICA/Shinichi Kuno



(C)JICA/Shinichi Kuno



(C)JICA/Jiro Nakahara

目次

第1部 過去10年の事業実績

| | |
|-----------------------|---|
| 1 研修員受入事業実績 | 1 |
| 2 JICA 海外協力隊事業実績 | 2 |
| 3 草の根技術協力事業実績 | 4 |
| 4 民間連携事業実績 | 6 |
| 5 開発教育支援・市民参加協力推進事業実績 | 8 |

第2部 2019年度 事業実績・参考資料

1 事業実績

| | |
|-------------------------|----|
| 研修員受入実績 | 11 |
| 招へい事業実績 | 15 |
| JICA 海外協力隊新規派遣実績 | 16 |
| 市民向け事業実績 | 18 |
| JICA 中国施設訪問受入実績 | 19 |
| 国際教育研修会 | 21 |
| 教師海外研修実績 | 22 |
| 教育行政及び教員組織との連携実績 | 23 |
| 高校生国際協力体験プログラム | 24 |
| 海外視察等に関する支援・便宜供与実績 | 25 |
| 職場体験受入実績 | 25 |
| 海外記者派遣実績 | 26 |
| JICA ボランティアによる「原爆展」開催実績 | 27 |

2 参考資料

| | |
|------------------|----|
| 主な関係団体(中国5県) | 29 |
| 国際協力機構の組織図 | 30 |
| JICA 中国の沿革 | 31 |
| JICA 中国の組織図・業務内容 | 31 |

第1部 過去10年の事業実績

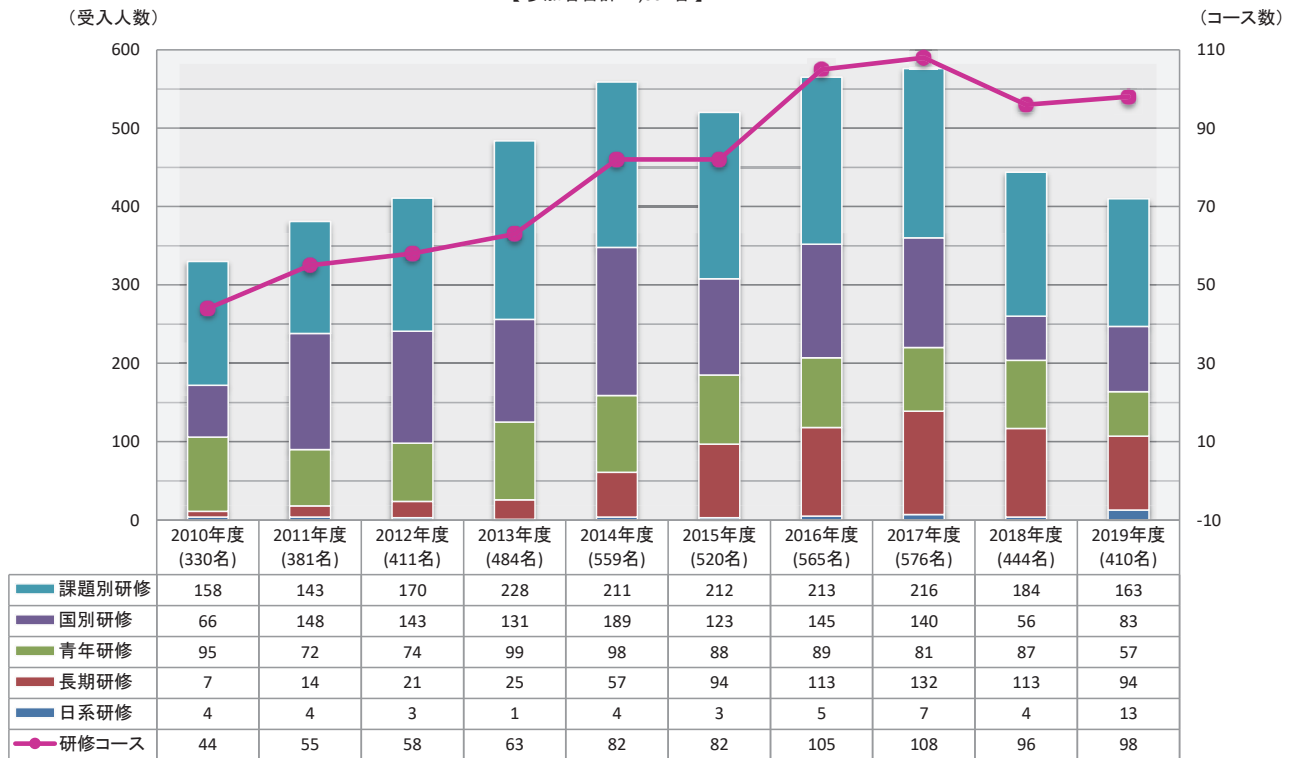
1. 研修員受入事業実績

JICAは、開発途上国の国づくりの中核となる人材を育成する目的で、毎年およそ150か国から1万人を超える技術者や行政官などを、各国政府からの要請に基づき研修員として受入れています。研修員は、国づくりに必要な技術や知識を習得し、また、日本で生活することを通して、日本の伝統・文化に対する理解を深めて帰国し、それぞれの国の発展に貢献することが期待されています。中国5県を所管するJICA中国では、人類初の原爆投下から復興した経験に基づく平和構築や、国内有数の教員養成の実績に根差した基礎教育、日本の産業構造の縮図と言われる中国地方の知見を活かした民間セクター開発といった、この地域が有する強みを活かした研修事業を展開しています。



研修員受入人数の推移

【参加者合計 4,664名】

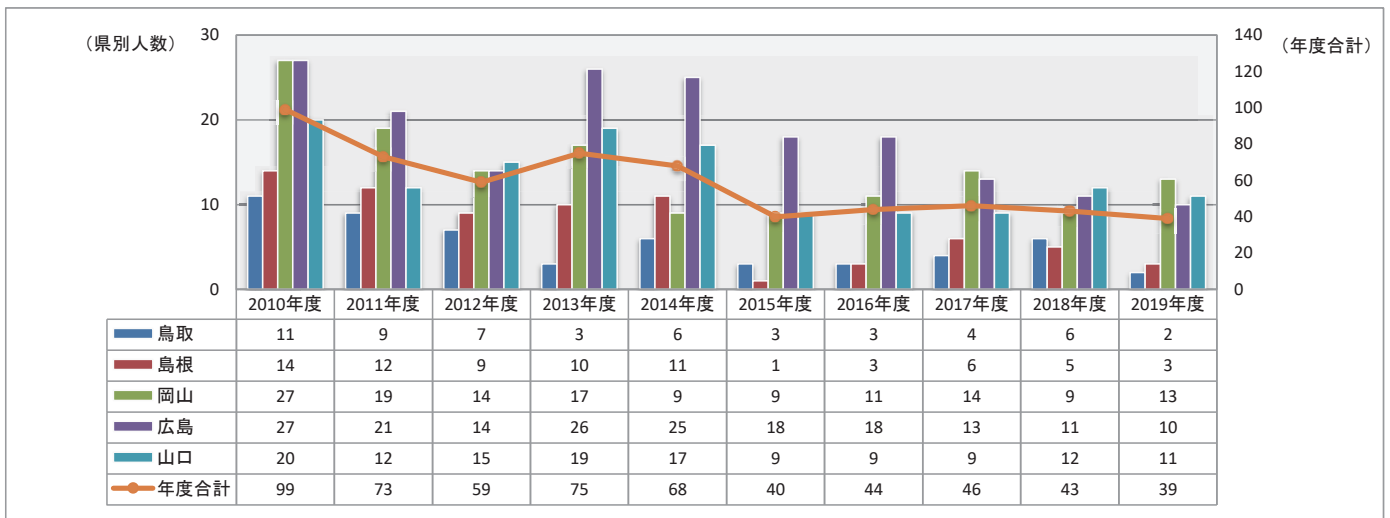


2.JICA海外協力隊事業実績

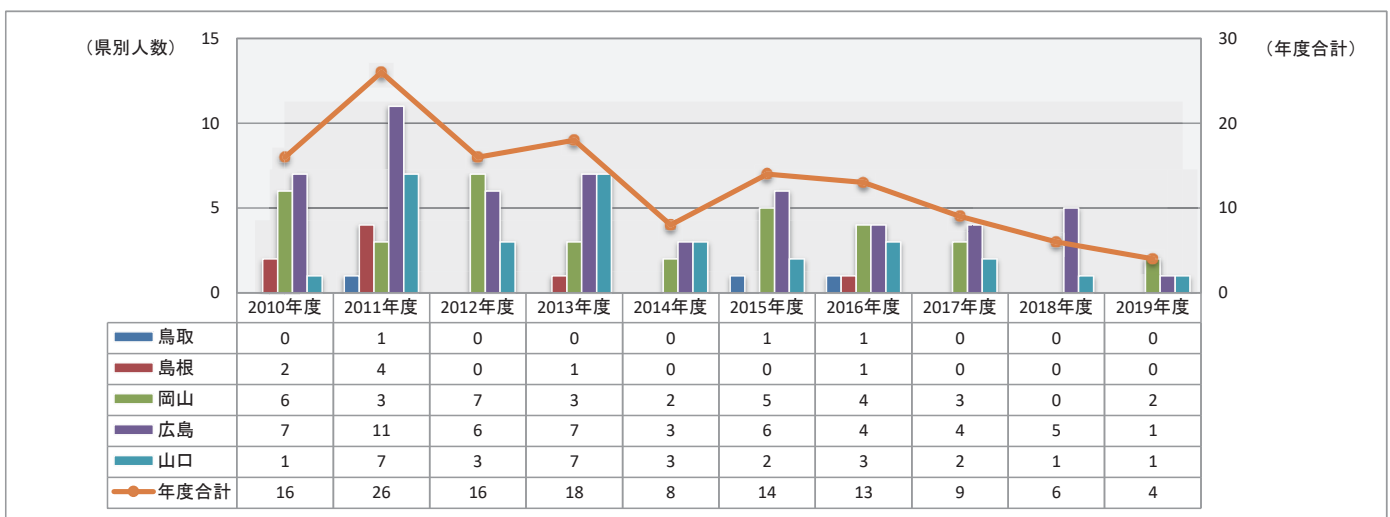
JICAは、開発途上国からの要請(ニーズ)に基づき、それに合った技術・知識・経験を持ち、「開発途上国の人々のために生かしたい」と望む方を募集し、選考、訓練を経てJICA海外協力隊として派遣します。JICA海外協力隊は大きく分けて、青年海外協力隊、日系社会青年海外協力隊と、一定以上の経験・技能等が必要となるシニア海外協力隊、日系社会シニア海外協力隊があります。JICA海外協力隊事業は1965年に開始され50年以上の歴史があります。JICA中国は、募集広報の他、帰国隊員の報告会、学校や各種セミナー・イベント等でのボランティア事業の紹介など、JICA海外協力隊事業の理解促進のための様々な活動を行っています。



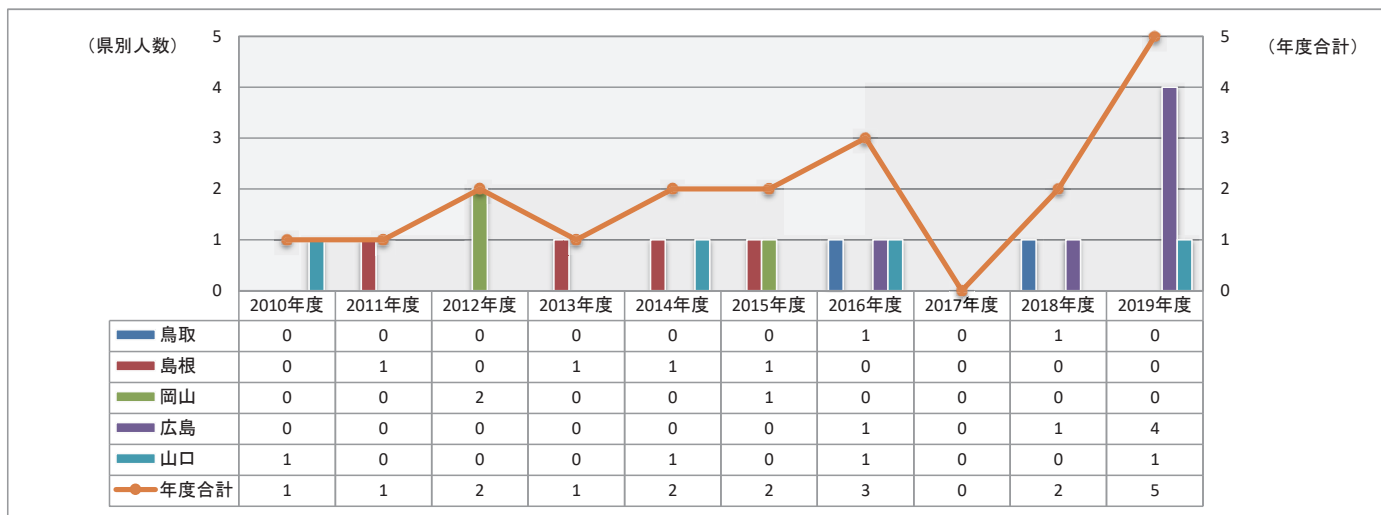
(1) 青年海外協力隊派遣実績



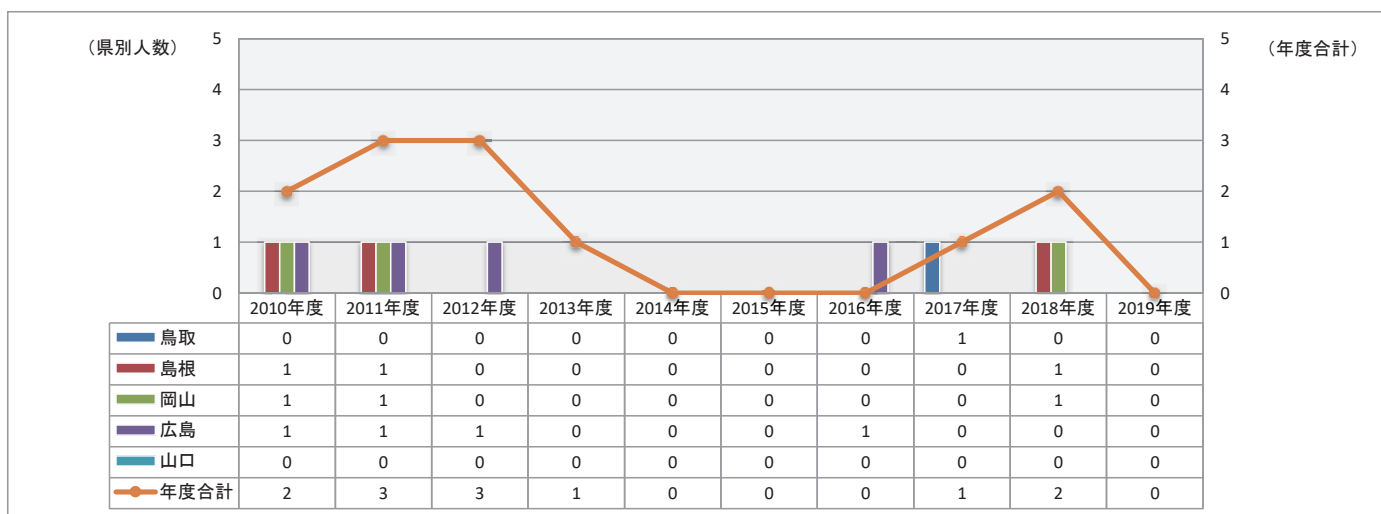
(2) シニア海外協力隊派遣実績



(3) 日系社会青年海外協力隊派遣実績



(4) 日系社会シニア海外協力隊派遣実績



3.草の根技術協力事業実績

草の根技術協力事業は、国際協力の意思をもっている日本のNGO、大学、地方自治体及び公益法人などの団体からの提案を受け、開発途上国への国際協力活動について、JICAがNGOなどの団体との共同事業として実施するものです。協力期間は、3年以内(但し草の根パートナー型は5年以内)です。団体の規模や種類に応じ、草の根協力支援型、草の根パートナー型、地域提案型の3種類の事業形態があります。



(1)草の根協力支援型

| 国名 | 案件名 | 実施県 | 実施団体名 | 実施期間 |
|--------|--|-----|--------------------|-------------------------|
| ラオス | ラオス国ルアンナムター県ナムハー地区における農林業による村おこし | 岡山 | アジア農村協力ネットワーク | 2008年7月1日～2011年5月31日 |
| アルゼンチン | ママ・パパ・家族でできる障害児発達 アルゼンチンに障害児発達指導員を | 島根 | 南米ひとねっとハボン | 2009年4月6日～2011年3月31日 |
| フィリピン | マニラ首都圏低所得者層地域における生活の質改善を目指した 糖尿病予防プロジェクト | 鳥取 | 国立大学法人鳥取大学 | 2016年2月3日～2020年1月30日 |
| ブータン | ブータン王国における美術教育支援事業 | 島根 | 公益財団法人浜田市教育文化振興事業団 | 2017年8月22日～2020年8月21日 |
| ベトナム | 高齢化対策としての介護予防事業の支援 | 岡山 | 社会福祉法人やすらぎ福祉会 | 2017年11月12日～2020年10月30日 |
| インド | 子どもの安全を保障するためのセーフティネット確立へ向けた NGOのキャパシティディベロップメント研修の実施 | 広島 | 特定非営利活動法人IMAGINUS | 2019年6月21日～2022年6月20日 |
| ネパール | カトマンズと周辺地域におけるてんかん診断能力向上および地域 連携強化事業 | 広島 | 広島大学病院てんかんセンター | 2020年1月31日～2022年2月28日 |

(2)草の根パートナー型

| 国名 | 案件名 | 実施県 | 実施団体名 | 実施期間 |
|---------|--|-----|---------------------------|------------------------|
| ザンビア | カニヤマ及びマケニ地区における結核・エイズ統合支援事業 | 岡山 | 特定非営利活動法人AMDA社会開発機構 | 2008年6月2日～2010年11月30日 |
| カンボジア | 小学校体育科教育振興プロジェクト | 岡山 | 特定非営利活動法人ハート・オブ・ゴールド | 2009年6月25日～2012年6月24日 |
| 中華人民共和国 | 江西省高齢者介護教員養成事業 | 岡山 | 社会福祉法人旭川荘 | 2009年7月1日～2012年3月31日 |
| ホンジュラス | エルパライス県母子保健向上支援事業フェーズ2 | 岡山 | 特定非営利活動法人AMDA社会開発機構 | 2010年1月26日～2012年3月31日 |
| ネパール | ナワルパラシ郡4行政村における母子健康改善事業 | 岡山 | 特定非営利活動法人AMDA社会開発機構 | 2010年11月1日～2013年3月31日 |
| 中華人民共和国 | 上海医療福祉関係人材養成事業 | 岡山 | 社会福祉法人旭川荘 | 2011年9月13日～2014年3月31日 |
| カンボジア | カンボジア小学校体育科教育 自立的普及に向けた人材育成及び体制構築のための事業 | 岡山 | 特定非営利活動法人ハート・オブ・ゴールド | 2013年4月1日～2016年9月30日 |
| ホンジュラス | エル・パライス県南部3市における母と子のプライマリヘルスケア 向上プロジェクト | 岡山 | 特定非営利活動法人AMDA社会開発機構 | 2014年8月1日～2016年10月31日 |
| ベトナム | ベトナム医療技術支援(循環器疾患領域) | 岡山 | 国立大学法人岡山大学 | 2016年9月1日～2020年12月28日 |
| カンボジア | カンボジア王国 中学校体育科教育指導書作成支援・普及プロ ジェクト | 岡山 | 特定非営利活動法人ハート・オブ・ゴールド | 2017年1月13日～2020年9月30日 |
| ホンジュラス | エル・パライス県バド・アンチヨ市における栄養改善に向けた家庭 菜園普及プロジェクト | 岡山 | 特定非営利活動法人AMDA社会開発機構 | 2017年8月18日～2019年12月27日 |
| ネパール | シンドゥパルチョーク郡農家のグループ化による営農改善と日本の 過疎地域の経験を活用した生計向上事業 | 広島 | 特定非営利活動法人 ピースウィンズ・ジャパン | 2018年1月10日～2021年1月9日 |

(3) 地域提案型

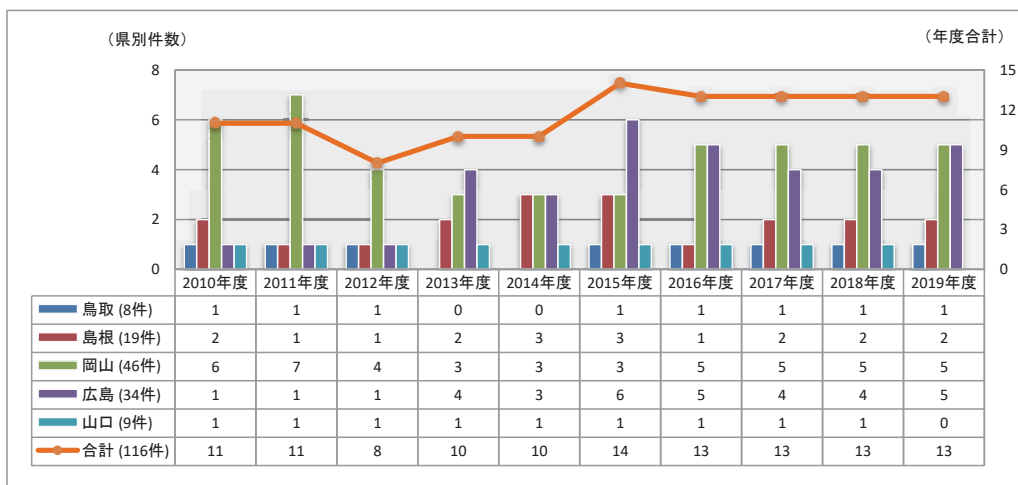
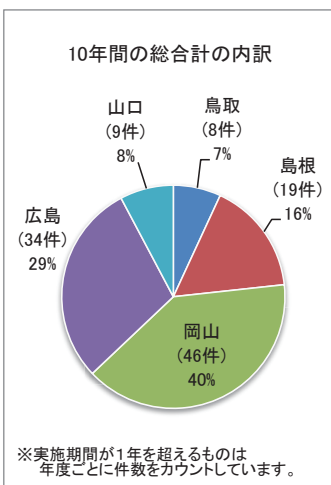
| 国名 | 案件名 | 実施県 | 実施団体名 | 実施期間 |
|---------|--|-----|-------------------|------------------------|
| カンボジア | カンボジアにおける小学校教員の授業能力の向上 | 広島 | ひろしま平和貢献ネットワーク協議会 | 2008年10月1日～2011年3月31日 |
| 中華人民共和国 | 安順市における環境保全管理研修 | 山口 | 宇部環境国際協力協会 | 2009年8月18日～2012年3月31日 |
| 中華人民共和国 | 中国寧夏回族自治区農村村部等での汚水処理・汚泥・家畜糞尿有効活用 | 島根 | 島根県 | 2010年6月21日～2013年2月28日 |
| モンゴル | モンゴル中央県・中央病院における妊産婦の健康管理向上プロジェクト～妊娠高血圧症候群の「予防」「発見」「治療」の技術移転～ | 鳥取 | 鳥取県立中央病院 | 2010年5月28日～2013年2月28日 |
| カンボジア | タケオ州における授業研究による教員の授業能力の向上 | 広島 | ひろしま平和貢献ネットワーク協議会 | 2011年5月19日～2014年3月17日 |
| ベトナム | 医療技術支援(循環器疾患領域) | 岡山 | 岡山大学病院心臓血管外科、岡山市 | 2011年11月1日～2014年3月24日 |
| インドネシア | ブンカリス県における環境改善協力 | 山口 | 宇部環境国際協力協会 | 2012年11月19日～2015年3月23日 |
| ブータン | ブータン王国における手すき紙の産業振興 | 島根 | 石州和紙協同組合 | 2013年8月20日～2016年3月31日 |

(4) 地域経済活性化特別枠

| 国名 | 案件名 | 実施県 | 実施団体名 | 実施期間 |
|---------|---|-----|-------------------|------------------------|
| 中華人民共和国 | 中国・寧夏回族自治区における水環境改善のための流域管理計画の構築 | 島根 | 島根県 | 2013年8月7日～2016年3月31日 |
| フィリピン | フィリピン・ミンダナオのパンサモロ自治政府人材育成事業～広島による平和構築の支援～ | 広島 | 国立大学法人広島大学 | 2014年1月24日～2016年3月31日 |
| カンボジア | カンボジアにおける持続可能な社会構築のための教育改善 | 広島 | ひろしま平和貢献ネットワーク協議会 | 2014年3月17日～2016年9月30日 |
| モルディブ | IT農業イノベーションによる新産業の創出 | 広島 | 有限会社上野園芸 | 2014年3月20日～2016年12月31日 |
| ブラジル | サンパウロ州小学校教員の環境教育指導力向上事業 | 島根 | 公益財団法人しまね国際センター | 2014年8月21日～2017年2月28日 |

(5) 地域活性化特別枠

| 国名 | 案件名 | 実施県 | 実施団体名 | 実施期間 |
|--------|--|-----|---------------------|------------------------|
| フィリピン | タルラック州カバサ町における高齢者介護予防の意識向上事業 | 岡山 | 社会福祉法人 ももたろう会 | 2015年3月23日～2017年3月31日 |
| フィリピン | フィリピン・ミンダナオのパンサモロ自治政府人材育成強化事業～平和構築支援を通じたグローバル・ヒロシマの形成～ | 広島 | 国立大学法人 広島大学 | 2015年12月2日～2018年11月30日 |
| インドネシア | ボゴール市における一般廃棄物処理改善事業 | 広島 | ひろしま環境ビジネス推進協議会 | 2016年1月18日～2018年3月31日 |
| インドネシア | 典型的な熱帯泥炭地ブンカリス地区における水道水質の改善～宇部方式の支援による環境基本計画に基づいて～ | 山口 | 宇部環境国際協力協会 | 2016年3月30日～2019年2月28日 |
| カンボジア | カンボジアにおける持続可能な社会構築のための社会科カリキュラム・教科書開発支援 | 広島 | ひろしま平和貢献ネットワーク協議会 | 2016年3月31日～2020年3月30日 |
| フィリピン | タルラック州カバサ町における高齢者介護予防の普及および体制構築事業 | 岡山 | 社会福祉法人 ももたろう会 | 2017年9月22日～2020年8月31日 |
| ブラジル | サンパウロ州カサバーバ市における環境教育推進事業 | 島根 | 公益財団法人しまね国際センター | 2017年8月8日～2020年6月30日 |
| モンゴル | 塵肺症および石綿(アスベスト)曝露による呼吸器疾患の早期診断能力の向上プロジェクト | 広島 | 特定非営利活動法人総合遠隔医療支援機構 | 2018年6月1日～2021年5月31日 |



4.民間連携事業実績

JICAは、民間企業の優れた製品や技術を開発途上国の開発に活用することで、途上国の開発課題達成と、日本の国内経済の活性化を目指しています。途上国の開発ニーズと日本の企業の優れたマッチングを行います。

民間企業が持つ優れた技術と商材、事業アイデアを途上国の社会経済開発に活かすため、当該国への進出に向けた調査をサポートする「基礎調査」、製品・技術を途上国の開発に活用する可能性を検討することを目的とした「案件化調査」、途上国の社会経済の課題達成に有効に活用し得る製品・技術を、当該国での実証活動を通じ、その普及方法を検討する「普及・実証・ビジネス化事業」など、民間企業の海外展開の準備段階に応じ、多数の支援メニューを取り揃えています。



(1)基礎調査

| 国名 | 案件名 | 実施県 | 実施団体名 | 実施期間 |
|-------|---|-----|--|------------------|
| ペルー | 日本の天然資源を活用した水質浄化事業調査(中小企業連携促進) | 鳥根 | 株式会社ネオナイト、一般財団法人日本国際協力システム、カーボンフリーコンサルティング株式会社 共同企業体 | 2014年2月～2014年12月 |
| ミャンマー | 「ヤンゴン・マンダレー・ムセ」幹線間における高品質な両荷物流通事業実現に向けた事業基礎調査 | 広島 | 株式会社エムケー | 2016年6月～2017年4月 |
| インド | 新たな米加工品(調理済食品)の現地生産体制構築・ビジネス化に関する基礎調査 | 鳥根 | アルファー食品株式会社 | 2017年8月～2018年5月 |
| インド | 高強度コンクリート製造の為の高品質で持続可能な人工砂製造に関する基礎調査 | 岡山 | 兎立工業株式会社 | 2018年5月～2019年7月 |

(2)案件化調査

| 国名 | 案件名 | 実施県 | 実施団体名 | 実施期間 |
|---------|--|-----|---|-------------------|
| インドネシア | 防災・環境保全及び環境再生技術の展開・普及可能性調査 | 山口 | 多機能フィルター株式会社、国立大学法人山口大学 共同企業体 | 2012年10月～2013年2月 |
| ソロモン諸島等 | ソロモン諸島及びその他太平洋諸島における環境配慮型トイレ導入調査 | 鳥取 | 大成工業株式会社、オリジナル設計株式会社 共同企業体 | 2012年12月～2013年3月 |
| フィリピン | 地域分散型バイオエタノール製造システム普及案件化調査 | 鳥根 | 株式会社IBコンサルタント、株式会社ワールド・ビジネス・アソシエイツ、株式会社国際広報企画 共同企業体 | 2013年8月～2014年3月 |
| インドネシア | 産業インフラ設備検査技術改善・向上を目的としたODA案件化調査 | 広島 | 中外テクノス株式会社、有限責任監査法人トーマツ 共同企業体 | 2013年9月～2014年3月 |
| ベトナム | 医療の質を高める地域医療情報ネットワークシステム案件化調査 | 鳥根 | 株式会社テクノプロジェクト、株式会社富士通総研 共同企業体 | 2013年10月～2014年3月 |
| ミャンマー | イラワジ川流域における低吃水軽量台船を活用した農産物及び関連資材輸送システムの案件化調査 | 広島 | SAMARIN有限公司、株式会社野村総合研究所 共同企業体 | 2013年10月～2014年3月 |
| タンザニア | もみ殻を原料とした固形燃料製造装置の導入案件化調査 | 広島 | 株式会社トロムソ、株式会社イースクエア 共同企業体 | 2013年11月～2014年3月 |
| ラオス | ラオス国における効率的な炭製造方法の普及に関する案件化調査 | 鳥根 | 有限会社山本粉炭工業 | 2014年11月～2015年10月 |
| インド | 高濃度酸素水供給装置によるダム湖の水源機能再生案件化調査 | 鳥根 | 松江土建株式会社 | 2015年5月～2016年5月 |
| ベトナム | 軟弱地盤地域におけるTNF工法(地盤改良型直接基礎構造)普及に向けた案件化調査 | 広島 | 株式会社タケウチ建設 | 2015年7月～2016年6月 |
| インドネシア | 水道インフラ管理システムの高度化を通じた水道運営改善案件化調査 | 広島 | 株式会社パイブデザイン | 2015年10月～2016年9月 |
| インド | コチ市の廃棄物処分場におけるコンポスト製造高速化技術導入案件化調査 | 鳥取 | 三光株式会社 | 2015年9月～2016年11月 |
| フィリピン | ウニの沿岸完全養殖・加工システムの事業展開に関する案件化調査 | 鳥根 | 株式会社社員援隊、中浦食品株式会社 共同企業体 | 2015年10月～2016年6月 |
| スーダン | 小規模組合方式によるタマネギ乾燥加工技術導入を通じた農生産者組合の収入向上案件化調査 | 岡山 | 大紀産業株式会社 | 2015年10月～2016年11月 |
| メキシコ | 重化学工業分野の省エネに関する案件化調査 | 広島 | ADAPTEX株式会社 | 2015年11月～2016年8月 |
| スリランカ | カキ殻を活用した自己処理型水洗式バイオトイレの導入に関する案件化調査 | 広島 | 永和国土環境株式会社、株式会社八杉商店 共同企業体 | 2016年6月～2017年4月 |
| フィリピン | 廃棄物固形化燃料(RPF)の導入のための案件化調査 | 広島 | 株式会社オガワエコノス | 2016年6月～2017年7月 |
| インド | 環境配慮型トイレの導入にかかる案件化調査 | 鳥取 | 大成工業株式会社 | 2016年6月～2017年9月 |
| ベトナム | 都市生活ごみを含む有機系廃棄物の資源化による環境改善に関する案件化調査 | 岡山 | CANホールディングス株式会社 | 2016年8月～2017年9月 |
| マレーシア | 使用済み紙おむつリサイクルシステム案件化調査 | 鳥取 | 株式会社スーパー・フェイス | 2016年11月～2017年10月 |
| ミャンマー | イ草の栽培および加工・製造技術の導入に係る案件化調査 | 岡山 | 株式会社大島屋 | 2016年11月～2018年10月 |
| メキシコ | シェルナースを用いた持続可能な漁業に係る案件化調査 | 岡山 | 海洋建設株式会社 | 2017年4月～2018年5月 |

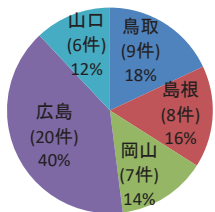
| | | | | |
|--------|--|----|--------------------------------|------------------|
| セネガル | 直流駆動ポンプを活用したソーラーポンプシステムによる小規模地方給水施設整備事業案件化調査 | 広島 | テラル株式会社 | 2017年5月～2018年6月 |
| インドネシア | 農業生産性向上のためのシートパイプシステム導入に関する案件化調査 | 山口 | 協和建設工業株式会社 | 2017年5月～2018年8月 |
| インドネシア | バリ州における浄化槽の包括的な維持管理体制の構築による水環境改善案件化調査 | 山口 | 株式会社アースクリエイティブ | 2017年6月～2018年2月 |
| インドネシア | 森林・泥炭火災に対するゲルパック消火剤を用いた消火システム導入に係る案件化調査 | 鳥取 | 株式会社イルカレッジ | 2017年6月～2018年3月 |
| スリランカ | 飲料水浄化装置案件化調査 | 広島 | 株式会社Emax | 2017年9月～2018年8月 |
| タイ | インフラメンテナンスコスト抑制のためのスケルトン防災コーティング導入にかかる案件化調査 | 山口 | 株式会社エムビーエス | 2018年4月～2019年1月 |
| ブラジル | 超高圧処理を用いた高付加価値食品産業振興に関する案件化調査 | 広島 | 株式会社東洋高圧 | 2018年5月～2019年6月 |
| ミャンマー | ヤンゴン市における交通事故対策のための反射式道路標識導入にかかる案件化調査 | 山口 | 株式会社ミカド交設 | 2018年6月～2019年7月 |
| ラオス | 耐久性の高い道路整備を可能にするコンクリート二次製品の導入に向けた案件化調査 | 岡山 | 株式会社三幸工務店、岡山コンクリート工業株式会社 共同企業体 | 2019年1月～2020年6月 |
| タイ | 帯水層の地中熱利用による高効率冷房システム案件化調査(中小企業支援型) | 広島 | ミサワ環境技術株式会社 | 2019年6月～2020年6月 |
| インドネシア | Making Indonesia 4.0を推進するデジタル・エンジニアリングの案件化調査 | 鳥取 | 株式会社レクサー・リサーチ、扶桑工機株式会社 共同企業体 | 2019年12月～2020年8月 |

(3) 普及・実証・ビジネス化事業

| 国名 | 案件名 | 実施県 | 実施団体名 | 実施期間 |
|----------|---|-----|----------------------------|-------------------|
| インドネシア | 防災・環境保全及び環境再生技術の普及・実証事業 | 山口 | 多機能フィルター株式会社 | 2013年9月～2016年2月 |
| 南アフリカ共和国 | 持続的廃棄物管理に向けた廃プラスチック燃焼技術の普及・実証事業 | 広島 | 株式会社CFP、株式会社カネミヤ 共同企業体 | 2014年3月～2016年9月 |
| タンザニア | もみ殻を原料とした固形燃料製造装置の普及・実証事業 | 広島 | 株式会社トロムソ | 2014年9月～2017年5月 |
| インドネシア | 産業インフラ設備検査技術改善・向上の普及・実証事業 | 広島 | 中外テクノス株式会社 | 2015年1月～2017年5月 |
| ミャンマー | イラワジ川流域における低吃水軽量台船の普及・実証事業 | 広島 | SAマリン有限会社 | 2015年2月～2016年10月 |
| ベトナム | 医療の質を高める地域医療情報ネットワークシステムの普及・実証事業 | 鳥根 | 株式会社テクノプロジェクト | 2015年2月～2016年9月 |
| モロッコ | 乾燥地節水型農業技術普及・実証事業 | 鳥取 | 株式会社鳥取再資源化研究所 | 2015年6月～2017年11月 |
| ペルー | ネオナイト工法を活用した水質浄化普及実証事業 | 鳥根 | 株式会社ネオナイト | 2016年10月～2018年12月 |
| ペルー | 乾燥地節水型農業技術普及・実証事業 | 鳥取 | 株式会社鳥取再資源化研究所 | 2018年3月～2021年9月 |
| インド | 環境配慮型トイレの導入にかかる普及・実証事業 | 鳥取 | 大成工業株式会社 | 2018年6月～2021年1月 |
| スリランカ | 自己処理型水洗式バイオトイレの普及・実証事業 | 広島 | 永和国土環境株式会社、株式会社八杉商店 共同企業体 | 2018年9月～2021年10月 |
| スーダン | 農産物乾燥加工技術導入を通じたタマネギの付加価値創出に向けた普及・実証事業 | 岡山 | 大紀産業株式会社 | 2018年10月～2020年12月 |
| セネガル | 直流及び交流駆動型ソーラーポンプシステムを活用した小規模地方給水施設整備普及・実証事業 | 広島 | テラル株式会社、株式会社エー・シー・アイ 共同企業体 | 2019年8月～2021年12月 |

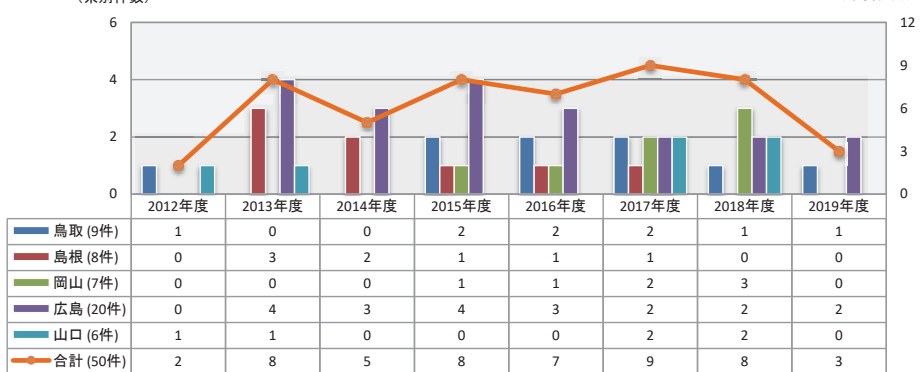
8年間の総案件数

※ 契約期間が複数年度に跨る場合は、契約締結年度のみカウントしています。



(県別件数)

(年度合計)



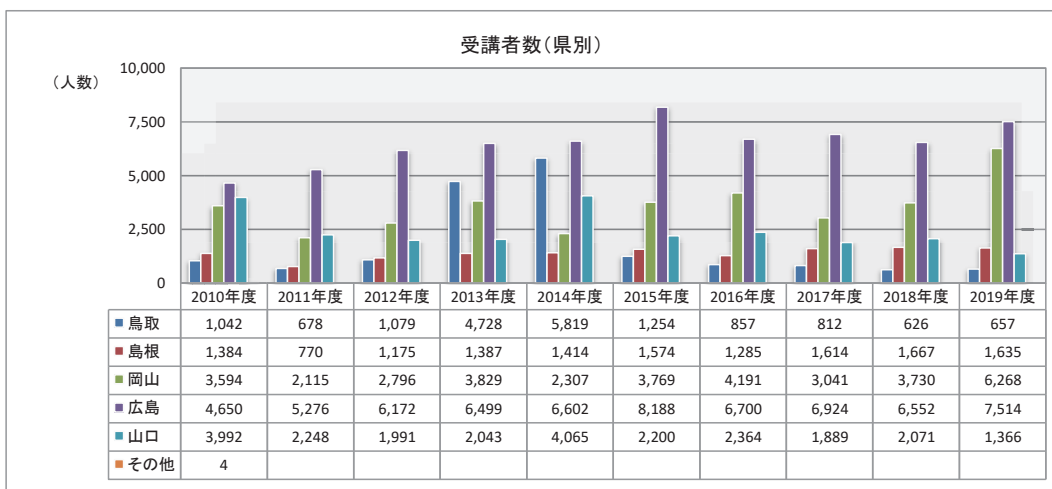
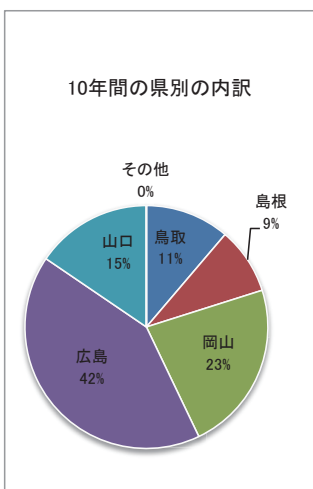
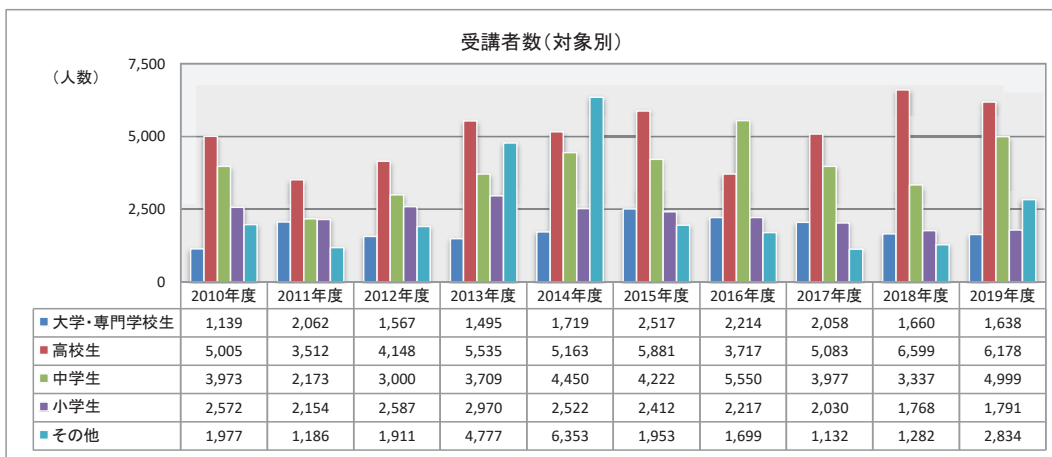
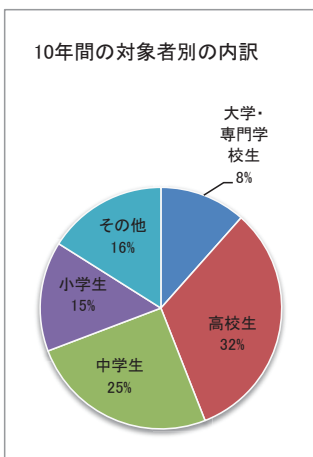
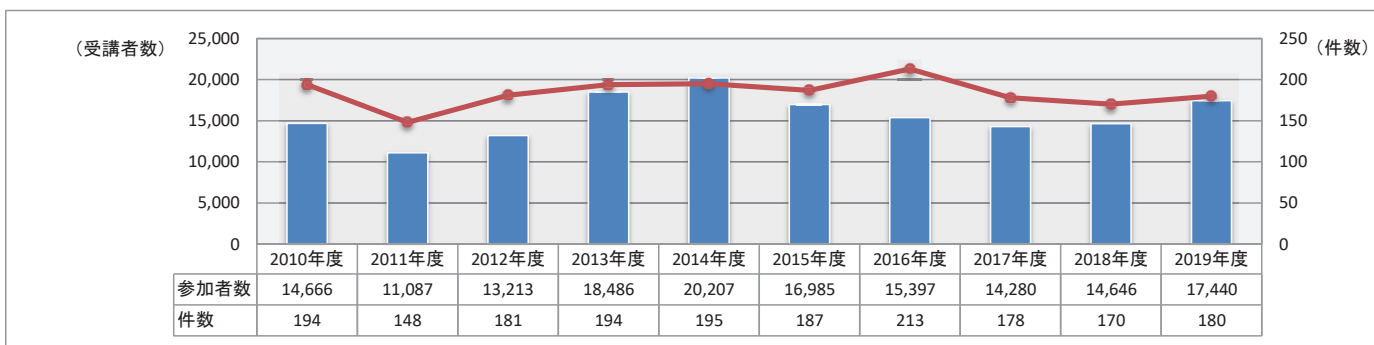
5. 開発教育支援・市民参加協力推進事業実績

開発教育支援事業では、「世界をもっと知りたい!」「私にも出来る国際協力って?」「途上国ってどんなところ?」など、児童・生徒や教育現場で働く人に世界の問題や国際協力について知り、考えるためのプログラムを多数用意。まずは自分の身の回りから、世界とのつながりを感じてみましょう。

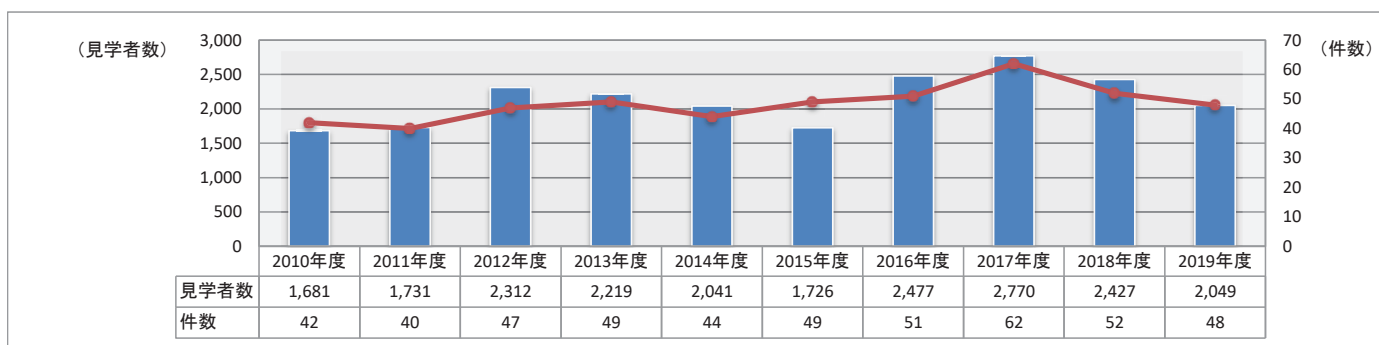
- 国際協力出前講座
- JICA中国施設訪問「国際理解教室」
- 研修員の学校訪問
- 高校生国際協力体験プログラム
- 教師海外研修
- 国際教育研修会
- 中学生・高校生国際協力エッセイコンテスト



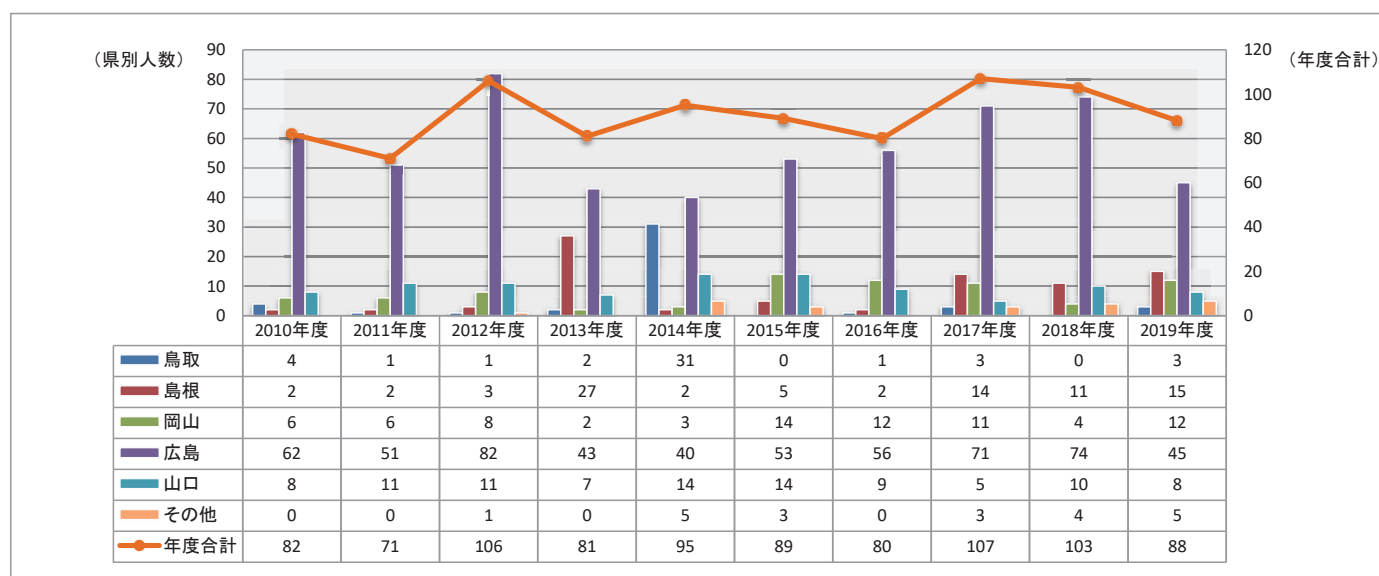
(1) 国際協力出前講座



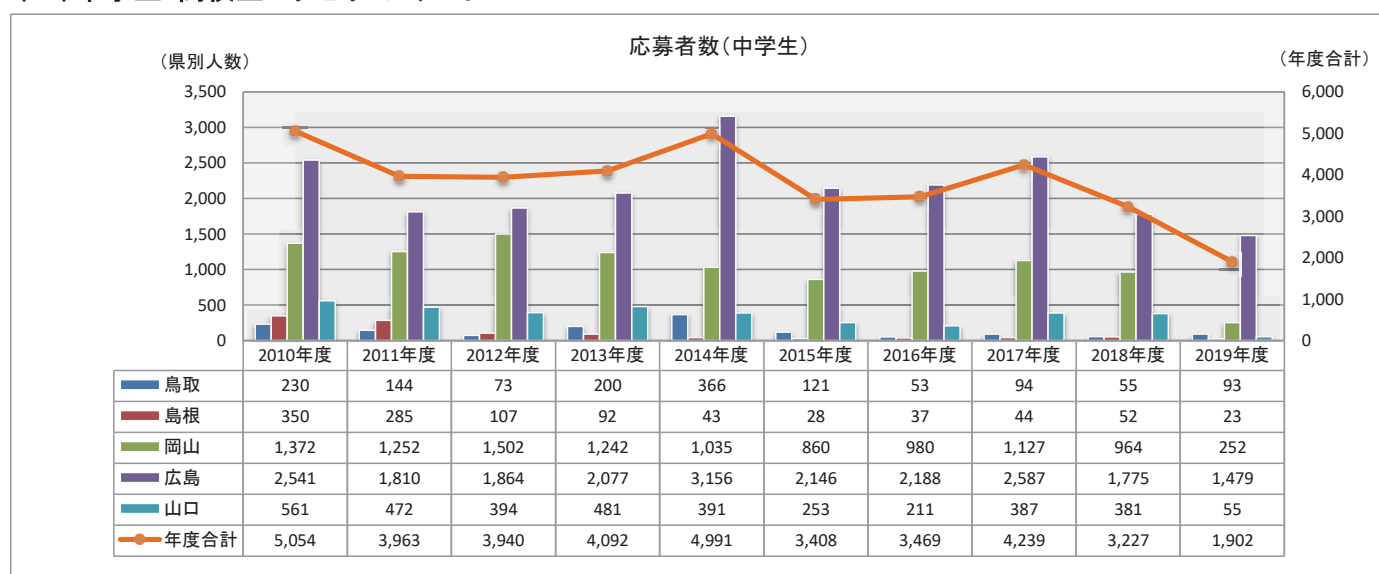
(2) JICA中国施設訪問



(3) 国際教育研修会



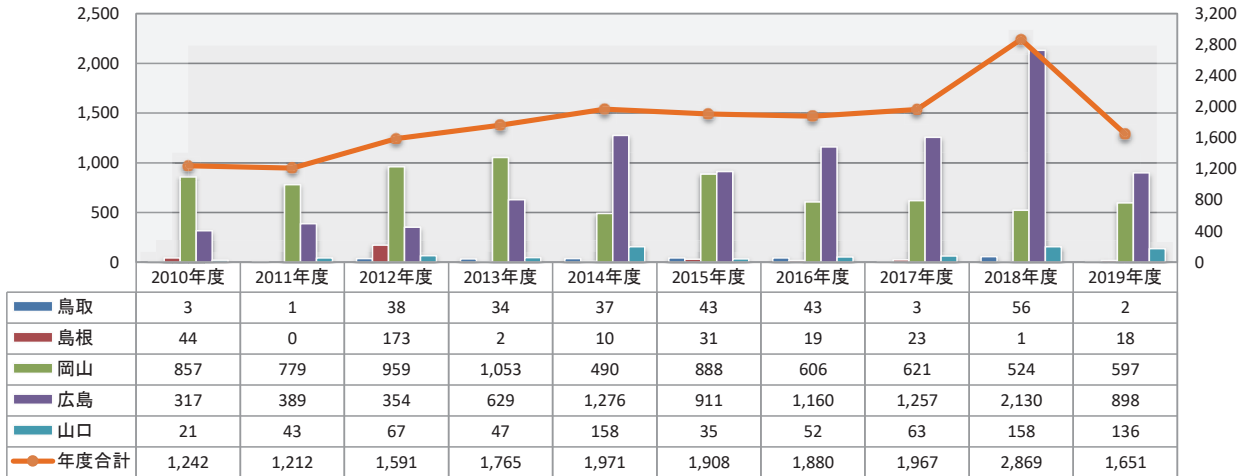
(4) 中学生・高校生エッセイコンテスト



(県別人数)

応募者数(高校生)

(年度合計)



2019年度 研修員受入実績

技術研修員受入予定 (2019年4月～2020年3月)

合計 410名

| 件数 | コース名 | タイプ | 人数 | 受入国名 | 受入期間 | 実施機関 | 研修委託先 |
|----------|--------------------------------|-----|-----|---|-------------------------|--------------------|----------------|
| 1 | 初等算数カリキュラム開発 | 課題別 | 8 | エチオピア(2)、ザンビア(2)、マラウイ、ルワンダ、南スーダン(2) | 2019年5月15日～2019年6月8日 | 広島大学 | 広島大学 |
| 2 | ガスタービン・石炭火力発電のメンテナンス技術向上 | 課題別 | 7 | モンゴル、モザンビーク、ミャンマー、スリランカ、タンザニア | 2019年5月20日～2019年7月17日 | JEPIC、PET | JEPIC、PET |
| 3 | 紛争影響国における地域社会再建にかかわる地方行政能力強化 | 課題別 | 10 | アフガニスタン、ウガンダ、スリランカ、ミャンマー、南スーダン | 2019年6月23日～2019年7月11日 | (公財)ひろしま国際センター | (公財)ひろしま国際センター |
| 4 | 都市上水道維持管理(給・配水)(B) | 課題別 | 7 | アフガニスタン、イラン、インドネシア、エジプト、エリトリア、リベリア、ルワンダ | 2019年6月26日～2019年8月7日 | 広島市水道局 | 広島市水道局 |
| 5 | エネルギーの高効率利用と省エネの推進(D) | 課題別 | 6 | キューバ、ドミニカ、エルサルバドル、ホンジュラス | 2019年7月17日～2019年8月31日 | (公財)ひろしま国際センター | (公財)ひろしま国際センター |
| 6 | 乾燥地における持続的農業のための土地・水資源の適正管理(A) | 課題別 | 9 | アフガニスタン、エジプト、ヨルダン、ケニア、パレスチナ、スーダン、イエメン | 2019年7月22日～2019年11月8日 | 鳥取大学 | 鳥取大学 |
| 7 | 紛争影響国における国家建設 | 課題別 | 5 | イエメン、ソマリア、南スーダン | 2019年7月28日～2019年8月10日 | (公財)ひろしま国際センター | (公財)ひろしま国際センター |
| 8 | 排水処理技術 | 課題別 | 9 | アルゼンチン、ボリビア、コロンビア、キューバ、エクアドル、メキシコ、ニカラグア、ペルー | 2019年8月26日～2019年10月24日 | (公財)ひろしま国際センター | (公財)ひろしま国際センター |
| 9 | サブサハラ・アフリカ初等理科教授法と評価手法 | 課題別 | 7 | マラウイ、ナイジェリア、南スーダン、ザンビア | 2019年8月28日～2019年10月26日 | 岡山大学 | 岡山大学 |
| 10 | 海上保安政策プログラム | 課題別 | 6 | インド、マレーシア、フィリピン、スリランカ、タイ | 2019年9月25日～2020年9月17日 | 海上保安庁 政策研究大学院大学 | 直営 |
| 11 | 道路維持管理(D) | 課題別 | 7 | アンゴラ、エルサルバドル、ガーナ、セントルシア、スーダン、タンザニア、ジンバブエ | 2019年10月23日～2019年12月5日 | (公財)ひろしま国際センター | (公財)ひろしま国際センター |
| 12 | 学校ベースの学習の質改善と教育行政の支援 | 課題別 | 12 | ガーナ、マラウイ、ルワンダ、南アフリカ、ウガンダ、ザンビア | 2019年10月24日～2019年11月16日 | 広島大学 | 広島大学 |
| 13 | 学びの改善のための教育政策策定及び分析能力開発 | 課題別 | 13 | カンボジア、エジプト、エスワティニ、エチオピア、ラオス、マラウイ、モンゴル、ミャンマー、ネパール、パプアニューギニア | 2019年10月31日～2019年12月4日 | 広島大学 | 広島大学 |
| 14 | 乾燥地における持続的農業のための土地・水資源の適正管理(B) | 課題別 | 7 | アルメニア、アゼルバイジャン、カザフスタン、タジキスタン、トルクメニスタン、ウズベキスタン | 2019年11月20日～2019年12月7日 | 鳥取大学 | 鳥取大学 |
| 15 | 初中等教育課程における算数・数学教育の質の向上 | 課題別 | 9 | グアテマラ、ホンジュラス、ニカラグア、エルサルバドル | 2019年12月1日～2019年12月7日 | 岡山大学 | 岡山大学 |
| 16 | バイオマス利用技術 | 課題別 | 8 | アルゼンチン、ブラジル、キューバ、エスワティニ、セルビア | 2020年1月5日～2020年2月8日 | 広島大学 | 広島大学 |
| 17 | 中米統合機構加盟国向け ビジネスを通じた女性のエンパワメント | 課題別 | 10 | ニカラグア、コスタリカ、エルサルバドル、エルサルバドル、ドミニカ共和国、パナマ、ホンジュラス | 2020年1月8日～2020年2月15日 | (公財)ひろしま国際センター | (公財)ひろしま国際センター |
| 18 | 乳幼児ケアと就学前教育(アジア) | 課題別 | 10 | モルディブ、ネパール、モンゴル、カンボジア、スリランカ | 2020年1月9日～2020年2月2日 | 広島大学 | 広島大学 |
| 19 | アフリカ地域 教師教育(基礎教育分野) | 課題別 | 13 | ベナン、ブルキナファソ、中央アフリカ、チャド、コートジボワール、ジブチ、ガボン、ギニア、マダガスカル、マリ、モーリタニア、ニジェール、セネ | 2020年1月16日～2020年2月20日 | (公財)ひろしま国際センター | (公財)ひろしま国際センター |
| 20 | | | | | | | |
| 課題別研修 小計 | | 19件 | 163 | 名 | | | |

| 件数 | コース名 | タイプ | 人数 | 受入国名 | 受入期間 | 実施機関 | 研修委託先 |
|---------|----------------------------------|-----|----|---------|-----------------------------|----------------------------|----------------------------|
| 1 | ベンチャー創出とイノベーション・エコシステムの構築 | 国別 | 6 | メキシコ | 2019年4月1日～ 2019年12月7日 | 広島大学 | 広島大学 |
| 2 | 土木工学 | 国別 | 2 | 東ティモール | 2019年6月16日～ 2019年8月4日 | 山口大学 | 山口大学 |
| 3 | 日本の節水灌漑システム | 国別 | 10 | モロッコ | 2019年6月16日～ 2019年6月28日 | 鳥取大学 | 鳥取大学 |
| 4 | MMEA教育機関職員等による海保教育機関実務研修 | 国別 | 3 | マレーシア | 2019年6月18日～ 2019年6月26日 | 海上保安大学校 海上保安庁第三管区海上保安本部 | 海上保安大学校 海上保安庁第三管区海上保安本部 |
| 5 | 地震危険度評価のための活断層調査 | 国別 | 1 | ネパール | 2019年7月2日～ 2019年9月28日 | 広島大学 | 直営 |
| 6 | コミュニティ開発を通じた生計向上と信頼醸成 | 国別 | 10 | コンボ | 2019年7月21日～ 2019年8月3日 | (公財)ひろしま国際センター | (公財)ひろしま国際センター |
| 7 | アクアポニックスの開発 SATREPS2019年度短期研修 | 国別 | 6 | メキシコ | 2019年7月7日～ 2019年8月24日 | 鳥取大学 | 鳥取大学 |
| 8 | 分子生物学・品質分析技術 | 国別 | 2 | スーダン | 2019年8月25日～ 2019年10月1日 | 鳥取大学 | 鳥取大学 |
| 9 | 技術経営研修 | 国別 | 6 | マレーシア | 2019年8月25日～ 2019年9月7日 | 山口大学 | 山口大学 |
| 10 | 中核都市機能強化 | 国別 | 12 | バングラデシュ | 2019年8月28日～ 2019年9月6日 | (株)パデコ | (株)パデコ |
| 11 | 自動車製造 | 国別 | 3 | メキシコ | 2019年9月25日～ 2019年11月8日 | マツダ(株) | マツダ(株) |
| 12 | 工科教育・教育改善 | 国別 | 2 | ミャンマー | 2019年9月30日～ 2019年11月2日 | 岡山大学 | 岡山大学 |
| 13 | 教師のための効果的な継続的職能開発(CPD)の計画・実施能力強化 | 国別 | 4 | バングラデシュ | 2019年10月27日～ 2019年11月23日 | (株)パデコ | (株)パデコ |
| 14 | 電力セクター人材育成 | 国別 | 8 | イラク | 2019年11月4日～ 2019年12月10日 | JEPIC、PET | JEPIC、PET |
| 15 | 土木工学 | 国別 | 2 | 東ティモール | 2019年11月10日～ 2019年12月21日 | 山口大学 | 山口大学 |
| 16 | 日本のプロセス産業における省エネ制度と省エネ技術 | 国別 | 5 | メキシコ | 2019年10月29日～ 2019年11月27日 | ADAPTEX株式会社 | ADAPTEX株式会社 |
| 17 | 飼料・土壌分析 | 国別 | 1 | エチオピア | 2020年2月10日～ 2020年4月28日 | 鳥取大学乾燥地研究センター | 鳥取大学乾燥地研究センター |
| 国別研修 小計 | | 17件 | 83 | 名 | | | |

| 件数 | コース名 | タイプ | 人数 | 受入国名 | 受入期間 | 実施機関 | 研修委託先 |
|----------------|---|------------|-----------|--|-----------------------------|----------------|----------------|
| 1 | 地方行政コース | 青年 | 10 | カンボジア | 2019年9月1日～ 2019年9月14日 | 山口大学 | 山口大学 |
| 2 | 地方行政コース | 青年 | 10 | ブータン | 2019年11月8日～ 2019年11月22日 | 海士町 | 海士町 |
| 3 | アフリカ/初等理科コース | 青年 | 14 | アンゴラ、エジプト、エスワティニ、エチオピア、ガーナ、ケニア、レソト、リベリア、ナミビア、南アフリカ、南スーダン、タンザニア | 2019年11月10日～ 2019年11月23日 | (公財)ひろしま国際センター | (公財)ひろしま国際センター |
| 4 | ミャンマー/防災コース | 青年 | 15 | ミャンマー | 2019年11月10日～ 2019年11月23日 | ひろしまNPOセンター | ひろしまNPOセンター |
| 5 | 都市環境管理コース | 青年 | 8 | インドネシア | 2019年12月8日～ 2019年12月21日 | 宇部環境国際協力協会 | 宇部環境国際協力協会 |
| 6 | | | | | | | |
| 7 | | | | | | | |
| 青年研修 小計 | | 5件 | 57 | | | | |
| 1 | 露地栽培結合型アグロポニックスの 開発SATREPS長期研修 | 国別 (長期) | 1 | メキシコ | 2016年9月28日～ 2019年9月30日 | 鳥取大学 | |
| 2 | 植物科学/作物開花制御学 | 国別 (長期) | 1 | ケニア | 2016年10月2日～ 2019年9月30日 | 岡山大学 | |
| 3 | 機械工学における熱流体研究 | 国別 (長期) | 1 | ケニア | 2016年10月2日～ 2019年9月30日 | 鳥取大学 | |
| 4 | 山口大学博士課程(土木工学) | 国別 (長期) | 1 | 東ティモール | 2017年3月22日～ 2020年9月30日 | 山口大学 | |
| 5 | 山口大学修士課程(土木工学) | 国別 (長期) | 1 | 東ティモール | 2017年3月22日～ 2019年9月30日 | 山口大学 | |
| 6 | C-BEST「産業人材育成事業」 | 国別 (長期) | 1 | インドネシア | 2017年3月26日～ 2019年9月30日 | 広島大学 | |
| 7 | 次世代型「持続可能な土地管理 (SLM)」フレームワーク開発プロジェクト | 国別 (長期) | 1 | エチオピア | 2017年4月2日～ 2020年3月31日 | 鳥取大学 | |
| 8 | PEACE・農・広島大学生物圏科学研究科 (6バッチ博士) | 国別 (長期) | 1 | アフガニスタン | 2017年4月7日～ 2020年3月31日 | 広島大学 | |
| 9 | P-LEADS2017・第2バッチ・岡山大学 環境生命科学研究科 | 国別 (長期) | 5 | フィジー(2)、ソロモン諸島、トンガ、バヌアツ | 2017年8月16日～ 2020年3月31日 | 岡山大学 | |
| 10 | P-LEADS2017・第2バッチ・山口大学 経済学研究科 | 国別 (長期) | 1 | バブアニューギニア | 2017年8月16日～ 2020年3月31日 | 山口大学 | |
| 11 | JISR・第1バッチ・広大国際協力研究 科(工学) | 国別 (長期) | 1 | シリア | 2017年8月19日～ 2020年9月30日 | 広島大学 | |
| 12 | ABE2017・第4バッチ・広島大学 | 国別 (長期) | 7 | 赤道ギニア、レソト、マラウイ、モザン ビーク、セネガル(2)、南アフリカ | 2017年9月2日～ 2020年10月31日 | 広島大学 | |
| 13 | ABE2017・第4バッチ・鳥取大学 | 国別 (長期) | 2 | ケニア、南アフリカ | 2017年9月2日～ 2020年10月31日 | 鳥取大学 | |
| 14 | ABE2017・第4バッチ・島根大学 | 国別 (長期) | 3 | カメルーン、エリトリア、 南アフリカ | 2017年9月2日～ 2020年10月31日 | 島根大学 | |
| 15 | ABE2017・第4バッチ・山口大学 | 国別 (長期) | 1 | マラウイ | 2017年9月2日～ 2020年10月31日 | 山口大学 | |
| 16 | PEACE・2017・農工・島根大学生物 資源科学研究科(第7バッチ) | 国別 (長期) | 2 | アフガニスタン | 2017年9月19日～ 2020年10月31日 | 島根大学 | |
| 17 | PEACE・2017・農・岡山大学環境生 命科学研究科(第7バッチ) | 国別 (長期) | 2 | アフガニスタン | 2017年9月19日～ 2020年3月31日 | 岡山大学 | |
| 18 | 2017・農社・広島大学国際協力研究 科(第7バッチ) | 国別 (長期) | 2 | アフガニスタン | 2017年9月19日～ 2020年3月31日 | 広島大学 | |
| 19 | 基礎教育の質改善(第1バッチ2017 年入学) | 国別 (長期) | 5 | カンボジア | 2017年9月25日～ 2019年9月30日 | 広島大学 | |
| 20 | イノベティブ・アジア | 国別 (長期) | 4 | インドネシア | 2017年9月25日～ 2021年9月30日 | 広島大学 | |
| 21 | 次世代型「持続可能な土地管理 (SLM)」フレームワーク開発プロジェクト | 国別 (長期) | 3 | エチオピア | 2017年10月1日～ 2020年9月30日 | 鳥取大学 | |
| 22 | 教育行政 | 国別 (長期) | 2 | ルワンダ | 2018年3月25日～ 2020年3月31日 | 広島大学 | |
| 23 | 理数科教師教育強化 | 国別 (長期) | 2 | ルワンダ | 2018年3月25日～ 2020年3月31日 | 広島大学 | |

| 件数 | コース名 | タイプ | 人数 | 受入国名 | 受入期間 | 実施機関 | 研修委託先 |
|----------------|---|------------|------------|--------------------------|-----------------------|--------------------------|--------------------------|
| 24 | PEACE・第7バッチ・広大国際協力研究科・農(博士) | 国別(長期) | 2 | アフガニスタン | 2018年4月1日～2021年3月31日 | 広島大学 | |
| 25 | PEACE・第7バッチ・岡大環境生命科学研究科・農(博士) | 国別(長期) | 1 | アフガニスタン | 2018年4月1日～2021年3月31日 | 岡山大学 | |
| 26 | 次世代型「持続可能な土地管理(SLM)」フレームワーク開発プロジェクト | 国別(長期) | 1 | エチオピア | 2018年4月10日～2021年3月31日 | 鳥取大学 | |
| 27 | JISR2018 第2バッチ・広島大学国際協力研究科 | 国別(長期) | 2 | シリア | 2018年8月7日～2021年9月30日 | 広島大学 | |
| 28 | ABE2018・第5バッチ・広島大学国際協力研究科 | 国別(長期) | 2 | ガーナ、南アフリカ | 2018年9月1日～2021年9月30日 | 広島大学 | |
| 29 | ABE2018・第5バッチ・島根大学総合理工学研究科 | 国別(長期) | 1 | エリトリア | 2018年9月1日～2021年3月31日 | 島根大学 | |
| 30 | PEACE・第8バッチ・島根大学 | 国別(長期) | 1 | アフガニスタン | 2018年9月23日～2021年3月31日 | 島根大学 | |
| 31 | PEACE2018・工・広島大学国際協力研究科 | 国別(長期) | 1 | アフガニスタン | 2018年9月26日～2021年3月31日 | 広島大学 | |
| 32 | PEACE2018・農・岡山大学環境生命科学研究科 | 国別(長期) | 1 | アフガニスタン | 2018年9月26日～2021年3月31日 | 岡山大学 | |
| 33 | Innovative Asia 2018・第2バッチ・山口大学 | 国別(長期) | 4 | インドネシア、マレーシア、フィリピン、タイ | 2018年9月28日～2021年9月30日 | 山口大学 | |
| 34 | 子どもの学びの改善(2018年度受入開始分) | 国別(長期) | 3 | カンボジア | 2018年9月30日～2020年9月30日 | 広島大学 | |
| 35 | 子どもの学びの改善(2018年度派遣開始バッチ) | 国別(長期) | 2 | モンゴル | 2018年9月30日～2021年9月30日 | 広島大学 | |
| 36 | Innovative Asia 2018・第2バッチ・広島大学 | 国別(長期) | 4 | カンボジア、インドネシア、マレーシア、パキスタン | 2018年9月30日～2021年9月30日 | 広島大学 | |
| 37 | JISR2019 第3バッチ・広島大学国際協力研究科 | 国別(長期) | 1 | シリア | 2019年7月31日～2022年9月30日 | 広島大学 | |
| 38 | イノベティブ・アジア2019・第3バッチ・岡山大学環境生命科学研究科 | 国別(長期) | 1 | インドネシア | 2019年9月25日～2022年9月30日 | 岡山大学 | |
| 39 | PEACE2019・農・島根大学自然科学研究科 | 国別(長期) | 1 | アフガニスタン | 2019年9月26日～2022年3月31日 | 島根大学 | |
| 40 | PEACE2019・農・岡山大学環境生命科学研究科 | 国別(長期) | 2 | アフガニスタン | 2019年9月26日～2022年3月31日 | 岡山大学 | |
| 41 | スーダン・コムギ育種プロジェクト研究者養成研修コース | 国別(長期) | 4 | スーダン | 2019年9月25日～2022年9月30日 | 鳥取大学 | |
| 42 | SDGsグローバルリーダー・コース2019(東・中央アジア)・広島大学国際協力研究科・修士 | 国別(長期) | 1 | モンゴル | 2019年9月30日～2020年3月31日 | 広島大学 | |
| 43 | アフガニスタン/PEACE2019・社工・広島大学国際協力研究科 | 国別(長期) | 2 | アフガニスタン | 2019年9月26日～2022年3月31日 | 広島大学 | |
| 44 | 子どもの学びの改善2019・広島大学国際協力研究科・修士 | 国別(長期) | 5 | カンボジア | 2019年9月30日～2021年9月30日 | 広島大学 | |
| 45 | ABE2019・第6バッチ・広島大学国際協力研究科・修士 | 国別(長期) | 2 | エジプト、モーリシャス | 2019年9月30日～2022年9月30日 | 広島大学 | |
| 長期研修 小計 | | 45件 | 94名 | | | | |
| 1 | 和牛等の高品質畜産生産のための効率的・効果的な生産、繁殖、健康管理 | 日系 | 1 | パラグアイ | 2019年5月12日～2020年2月28日 | 山口大学 | 山口大学 |
| 2 | 伝統工芸技術の継承による日系社会アイデンティティの構築 | 日系 | 1 | アルゼンチン | 2019年4月1日～2019年12月7日 | (公財)ひろしま国際センター | (公財)ひろしま国際センター |
| 3 | 初等教育スキルの習得と日本文化活動 | 日系 | 1 | ブラジル | 2019年7月21日～2020年1月28日 | 島根県 | 島根県 |
| 4 | 日本の防災対策 | 日系 | 1 | ブラジル | 2019年9月29日～2019年11月4日 | 山口大学 | 山口大学 |
| 5 | 伝統文化(神楽)の継承による日系社会の活性化 | 日系 | 2 | ブラジル | 2019年9月29日～2019年11月7日 | (公財)ひろしま国際センター | (公財)ひろしま国際センター |
| 6 | 食用きのこ栽培研修 | 日系 | 1 | ブラジル | 2019年11月4日～2019年12月7日 | 一般財団法人日本きのこセンター 菌茸研究所 | 一般財団法人日本きのこセンター 菌茸研究所 |
| 7 | 日系団体青年部等の担い手育成のための日本文化研修 | 日系 | 6 | アルゼンチン、ブラジル、ペルー | 2020年1月13日～2020年1月30日 | 島根県 | 島根県 |
| 日系研修 小計 | | 7件 | 13名 | | | | |

2019年度 招へい事業実績

| 件数 | コース名 | タイプ | 人数 | 受入国名 | 受入期間 | 実施機関 | 研修委託先 |
|-----------|------------------------------|-----------|-------------|--------|----------------------------|--|-------|
| 1 | JICA-UNDP共催ナイジェリア行政官招へいプログラム | 招聘 | 3 | ナイジェリア | 2018年11月19日～ 2018年12月2日 | JICA(中国センター、アフリカ部、社会基盤・平和構築部 平和構築復興支援室) | なし |
| 2 | JICA-UNDP共催ナイジェリア行政官招へいプログラム | 招聘 | 3 | ナイジェリア | 2019年11月6日～ 2019年11月14日 | JICA(中国センター、アフリカ部、社会基盤・平和構築部 平和構築復興支援室) | なし |
| 3 | 地方行政能力強化に係る関係者本邦招へい | 招聘 | 8 | ソマリア | 2020年1月8日～ 2020年1月25日 | JICA(中国センター、社会基盤・平和構築部 平和構築復興支援室) | なし |
| 4 | パレスチナ難民キャンプ改善関係者招へい | 招聘 | 2 | パレスチナ | 2020年1月16日～ 2020年1月23日 | JICA(中国センター、社会基盤・平和構築部 平和構築復興支援室、パレスチナ事務所) | なし |
| 5 | バンサモロ暫定自治政府イブラヒム暫定首相他の招聘 | 招聘 | 6 | フィリピン | 2020年2月3日～ 2020年2月8日 | JICA(東南アジア・大洋州部、フィリピン事務所) | なし |
| 合計 | | 5件 | 22 名 | | | | |

※一部、2018年度実績を含む

2019年度 JICA海外協力隊新規派遣実績

(1) 長期案件新規派遣実績(※1)

青年海外協力隊

合計 39名

| 県名 | 派遣国 | 職種 |
|-----------|---------|----------|
| 鳥取 2名 | セネガル | 小学校教育 |
| | セルビア | 障害児・者支援 |
| 島根 3名 | ウズベキスタン | 福祉用具 |
| | ボツワナ | 環境教育 |
| | ジャマイカ | 野菜栽培 |
| 広島 10名 | ネパール | 行政サービス |
| | ペルー | マーケティング |
| | タンザニア | コミュニティ開発 |
| | ジンバブエ | サッカー |
| | ザンビア | 理科教育 |
| | ザンビア | 小学校教育 |
| | チュニジア | 青少年活動 |
| | ガボン | 助産師 |
| | ウガンダ | 薬剤師 |
| | ウガンダ | 野菜栽培 |

| 県名 | 派遣国 | 職種 |
|-----------|------------|-----------|
| 岡山 13名 | ザンビア | コミュニティ開発 |
| | パラグアイ | 家政・生活改善 |
| | ボリビア | 電気・電子機器 |
| | ルワンダ | 小学校教育 |
| | マレーシア | 作業療法士 |
| | グアテマラ | マーケティング |
| | マラウイ | コンピュータ技術 |
| | ペルー | 体育 |
| | 東ティモール | 体育 |
| | ガーナ | 保健師 |
| | チュニジア | 音楽 |
| | ガーナ | コミュニティ開発 |
| | セネガル | 助産師 |
| 山口 11名 | ウガンダ | 食用作物・稲作栽培 |
| | エジプト | 障害児・者支援 |
| | ネパール | 青少年活動 |
| | タンザニア | 小学校教育 |
| | コロンビア | 小学校教育 |
| | パプアニューギニア | 青少年活動 |
| | パラグアイ | バドミントン |
| | モンゴル | 看護師 |
| | ケニア | コミュニティ開発 |
| | コスタリカ | 環境教育 |
| トンガ | PCインストラクター | |

シニア海外協力隊

合計4名

| 県名 | 派遣国 | 職種 |
|----|----------|-------------|
| 岡山 | ガボン | 幼児教育 |
| | アルゼンチン | 下水道 |
| 広島 | アルゼンチン | 再生可能・省エネルギー |
| 山口 | 南アフリカ共和国 | 数学教育 |

日系社会青年海外協力隊

合計 5名

| 県名 | 派遣国 | 職種 |
|----|---------|----------|
| 広島 | ブラジル | 作業療法士 |
| | ドミニカ共和国 | コミュニティ開発 |
| | ブラジル | 日本語教師 |
| 山口 | ブラジル | 日本語教師 |
| | ブラジル | 小学校教育 |

日系社会シニア海外協力隊(2019年度派遣なし)

| 県名 | 派遣国 | 職種 |
|----|-----|----|
| | | |

(2) 短期案件新規派遣実績(※2)

青年海外協力隊

合計 11名

| 県名 | 派遣国 | 職種 |
|----|---------|---------|
| 山口 | 東ティモール | 障害児・者支援 |
| | ブータン | 公衆衛生 |
| | エルサルバドル | 青少年活動 |
| | ボリビア | 野球 |
| | ペルー | 野球 |
| 島根 | マラウイ | 土木 |
| 岡山 | グアテマラ | 野球 |
| 広島 | インドネシア | ラグビー |
| | タンザニア | 野球 |
| | タンザニア | 野球 |
| | カンボジア | 体育 |

日系青年海外協力隊

合計1名

| 県名 | 派遣国 | 職種 |
|----|-------|----|
| 岡山 | パラグアイ | 野球 |

シニア海外協力隊

合計1名

| 県名 | 派遣国 | 職種 |
|----|-----|-----|
| 広島 | パラオ | 手工芸 |

(3)連携案件新規派遣実績

大学連携

合計 3名

①広島大学「ザンビア特別教育プログラム」

| 大学 | 派遣国 | 職種 |
|------|------|------|
| 広島大学 | ザンビア | 理科教育 |
| 広島大学 | ザンビア | 理科教育 |
| 広島大学 | ザンビア | 理科教育 |

※1:出発前表敬訪問者数

※2:データベースの出身県に基づき算出

2019年度 市民向け事業実績

実施回数： 17 件

| 県名 | 市町村 | 事業名 | 実施日 | 会場 | 共催 | 後援 |
|-----|---|---|----------------------------|----------------------------------|--|--|
| 岡山県 | 岡山市 | おかやまフェアトレードデー！ | 5月18日 | 岡山国際交流センター | (一財)岡山県国際交流協会、岡山発国際貢献推進協議会、岡山ESD推進協議会、岡山フェアトレードの会 | 岡山県教育委員会、岡山市教育委員会 |
| | | ペルー日本人移民120周年記念講演会「マチュピチュ村を拓いた男 野内与吉とペルー日本人移民の歴史」 | 2月24日 | 岡山国際交流センター レセプションホール | JICA中国、一般社団法人 野内与吉資料館、日本マチュピチュ協会 | 後援：在日ペルー共和国大使館、在名古屋ペルー共和国総領事館、マチュピチュ区役所、ペルー日系人協会(APJ)、JICA横浜 海外移住資料館、広島県、広島市、岡山県、岡山市、岡山市教育委員会、山口県、山口県教育委員会、山口市、山口市教育委員会、(公財)山口県国際交流協会 協力：ペルー日本人移住史料館「カルロス・千代照平岡」、天野プレコロンビアン織物博物館 |
| 広島県 | 東広島市 | 運動会 | 5月26日 | 御園宇小学校 | | |
| | | 広島中央サイエンスパーク施設公開 | 8月1日 | ひろしま国際プラザ | | |
| | | 世界わくわくプロジェクト | 9月28日 | ひろしま国際プラザ | | 東広島市、東広島市教育委員会 |
| | | 東広島市生涯学習フェスティバル | 11月9日・10日 | 東広島芸術文化ホールくらら | 公益財団法人ひろしま国際センターと共同で参加 | |
| | | とんど祭り | 1月25日 | 東広島市御園宇小学校 | | |
| | 広島市 | 国際フェスタ2019 | 11月17日 | 広島国際会議場、平和大通り緑地帯(国際会議場南側)、平和記念公園 | JICA中国、公益財団法人ひろしま国際センター、広島市 | 広島県、広島県教育委員会、広島市教育委員会、中国新聞社、中国放送、広島テレビ、広島ホームテレビ、テレビ新広島、広島エフエム放送 |
| | | JICA研修員と話すHIROSHIMAビーストーク | 9月14日 | 広島平和記念資料館 | | |
| | | SDGs連続セミナー第1回「少女売買-インドに売られた少女たち-」 | 9月14日 | (公財)広島県男女共同参画財団「エソール広島」研修室 | (公財)広島県男女共同参画財団 | 広島県、広島県教育委員会、広島市教育委員会、特定非営利活動法人ひろしまNPOセンター、環境省中国環境パートナーシップオフィス(EPOちゅうごく)、ESD活動支援センター、中国地方ESD活動支援センター |
| | | SDGs連続セミナー第2回「難民-世界の課題、日本の今」 | 10月19日 | | | |
| | | SDGs連続セミナー第3回「食品ロスに立ち向かう～企業とパン屋さんの挑戦」 | 12月14日 | | | |
| | | SDGs連続セミナー第4回「『水』から考える持続可能な社会と気候変動」 | 1月11日 | | | |
| | ペルー日本人移民120周年記念講演会「マチュピチュ村を拓いた男 野内与吉とペルー日本人移民の歴史」 | 2月23日 | (公財)広島県男女共同参画財団「エソール広島」研修室 | JICA中国、一般社団法人 野内与吉資料館、日本マチュピチュ協会 | 後援：在日ペルー共和国大使館、在名古屋ペルー共和国総領事館、マチュピチュ区役所、ペルー日系人協会(APJ)、JICA横浜 海外移住資料館、広島県、広島市、岡山県、岡山市、岡山市教育委員会、山口県、山口県教育委員会、山口市、山口市教育委員会、(公財)山口県国際交流協会 協力：ペルー日本人移住史料館「カルロス・千代照平岡」、天野プレコロンビアン織物博物館 | |
| | 大竹市 | JICA研修員と話すHIROSHIMAビーストーク | 12月14日 | 大竹市政波公民館 | | |
| 山口県 | 宇部市 | SDGsってなに？in山口 | 1月18日 | ときわ湖水ホール | 宇部市 | 山口県、山口県教育委員会、山口県国際交流協会、宇部市教育委員会、ESD活動支援センター、EPOちゅうごく |
| | 山口市 | 多文化共生フォーラム | 2月1日 | ホテルニュータナカ | 公益財団法人山口県国際交流協会 | 山口県、山口県教育委員会、山口県市長会、山口県町村会 |
| | | ペルー日本人移民120周年記念講演会「マチュピチュ村を拓いた男 野内与吉とペルー日本人移民の歴史」 | 2月22日 | (公財)広島県男女共同参画財団「エソール広島」研修室 | JICA中国、一般社団法人 野内与吉資料館、日本マチュピチュ協会 | 後援：在日ペルー共和国大使館、在名古屋ペルー共和国総領事館、マチュピチュ区役所、ペルー日系人協会(APJ)、JICA横浜 海外移住資料館、広島県、広島市、岡山県、岡山市、岡山市教育委員会、山口県、山口県教育委員会、山口市、山口市教育委員会、(公財)山口県国際交流協会 協力：ペルー日本人移住史料館「カルロス・千代照平岡」、天野プレコロンビアン織物博物館 |

2019年度 JICA中国施設訪問受入実績

訪問者総数: 2,049 名

訪問件数: 48 件

| 県名 | No | 実施日 | 訪問団体 | 訪問者 | 訪問者数 |
|--------|----|-------|--------------------|----------------------|------|
| 岡山県 | 1 | 9月15日 | 倉敷市国際交流協会 | 小学生と保護者 | 42 |
| | 2 | 2月4日 | 倉敷市児島婦人協議会 | 会員 | 43 |
| | 3 | 2月13日 | 岡山県立倉敷天城中学校 | 中学2年生 | 43 |
| 岡山県 小計 | | | | | 128 |
| 広島県 | 1 | 4月16日 | 近畿大学附属広島中学校 | 中学3年生 | 146 |
| | 2 | 4月19日 | 広島県立御調高等学校 | 高校2年生 | 73 |
| | 3 | 5月22日 | 西条特別支援学校 八本松分級 | 中学2年生、小学6年生、幼児各1名、教員 | 8 |
| | 4 | 6月11日 | 西条特別支援学校 中学部 | 中学2年生 | 4 |
| | 5 | 6月14日 | 東広島市立志和中学校 | 中学3年生 | 39 |
| | 6 | 6月17日 | 三原市立第一中学校 | 中学3年生 | 23 |
| | 7 | 6月18日 | 広島県立世羅西中学校 | 中学3年生 | 23 |
| | 8 | 6月20日 | 広島国際大学 看護学部 | 看護学部看護学科4年生 | 9 |
| | 9 | 6月21日 | 東広島市立板城西小学校 | 小学6年生 | 11 |
| | 10 | 6月25日 | 呉特別支援学校 | 高等部1年生 | 19 |
| | 11 | 6月28日 | 広島県立三原特別支援学校 高等部 | 高等部2年生 | 31 |
| | 12 | 7月1日 | 黒瀬特別支援学校 | 高等部1年生 | 18 |
| | 13 | 7月2日 | 呉港高等学校 | 高校1年生 | 35 |
| | 14 | 7月4日 | 学校法人尾道学園 尾道中学校口 | 中学3年生 | 60 |
| | 15 | 7月5日 | 三次市立甲奴中学校 | 中学3年生 | 27 |
| | 16 | 7月9日 | 尾道市立向島中学校 | 中学1年生 | 115 |
| | 17 | 7月10日 | 黒瀬特別支援学校 | 高等部1年生 | 19 |
| | 18 | 7月24日 | 広島県立広島高等学校 | 高校2年生 | 10 |
| | 19 | 8月1日 | 海田公民館「ジュニアサマースクール」 | 小学1年～6年生 | 22 |
| | 20 | 8月2日 | 広島国際大学 | 介護・福祉関係者 | 20 |
| | 21 | 8月9日 | 安出河子ども会 | 小学2年～5年生 | 10 |
| | 22 | 8月22日 | 福山市立伊勢丘小学校 | 小学5年生 | 105 |
| | 23 | 8月23日 | 放課後等デイサービス ボラーノ広場 | 小学生 | 15 |
| | 24 | 8月27日 | 呉市立宮原中学校 | 中学3年生 | 41 |
| | 25 | 9月6日 | 加計中学校 | 中学3年生 | 25 |

| 県名 | No | 実施日 | 訪問団体 | 訪問者 | 訪問者数 |
|--------|----|--------|----------------------|------------------------------|-------|
| 広島県 | 26 | 9月11日 | 北広島町立大朝中学校 | 中学3年生 | 24 |
| | 27 | 9月18日 | 三次市立吉舎中学校 | 中学3年生 | 26 |
| | 28 | 9月26日 | 呉市立昭和中学校 | 中学3年生 | 130 |
| | 29 | 9月27日 | 竹原市立賀茂川中学校 | 中学3年生 | 35 |
| | 30 | 10月1日 | FEST-HIROSHIMA | 広島市立大学国際学部1年、3年 | 3 |
| | 31 | 10月2日 | 三次市立十日市中学校 | 中学1年生 | 109 |
| | 32 | 10月3日 | 三原市立本郷中学校 | 中学3年生 | 73 |
| | 33 | 10月8日 | 吉田中学校 | 中学2年生 | 3 |
| | 34 | 10月9日 | 武田中学校 | 中学1年～3年生 | 138 |
| | 35 | 10月30日 | 広島県西部東厚生環境事務所・保健所厚生課 | 独立行政法人国立病院機構 東広島医療センター関係者 | 4 |
| | 36 | 11月1日 | 広島大学附属中学校 | 中学2年生 | 10 |
| | 37 | 11月1日 | 安芸高田市立吉田中学校 | 中学1年生 | 112 |
| | 38 | 11月21日 | 広島県立西条特別支援学校 中学部 | 中学2年生 | 4 |
| | 39 | 11月22日 | 東広島市立八本松小学校 | 小学6年生 | 137 |
| | 40 | 11月29日 | 広島県西部東厚生環境事務所・保健所厚生課 | 独立行政法人国立病院機構 東広島医療センター関係者 | 4 |
| | 41 | 12月1日 | 放課後等ディサービス ポラーノ広場2 | 乳児～中学生 | 41 |
| | 42 | 12月6日 | 東広島市立御園宇小学校 | 小学2年生 | 24 |
| | 43 | 12月20日 | 熊野町立熊野第一小学校 | 小学6年生 | 105 |
| | 44 | 12月25日 | 放課後ディサービス どリーむ | 小学2年～6年生 | 16 |
| | 45 | 1月30日 | 三次市立布野中学校 | 中学1年生 | 15 |
| 広島県 小計 | | | | | 1,921 |

2019年度 国際教育研修会

国際教育研修会(第1回)

テーマ: 「SDGsの伝え方」

実施日: 2019年7月6日(土) 10:00~16:10

会場: JICA中国(東広島市・ひろしま国際プラザ内)

参加者: 47名

| 島根 | 岡山 | 広島 | 山口 | その他 | 合計 |
|----|----|----|----|-----|----|
| 14 | 8 | 19 | 6 | 0 | 47 |

国際教育研修会(第2回)

テーマ: 「ゲームを通して考える他者理解」

実施日: 2020年1月25日(土) 10:30~16:45

会場: 公益財団法人広島県男女共同参画財団 エソール広島 研修室

参加者: 41名

| 島根 | 鳥取 | 岡山 | 広島 | 山口 | その他 | 合計 |
|----|----|----|----|----|-----|----|
| 1 | 3 | 4 | 26 | 2 | 5 | 41 |

2019年度 教師海外研修実績

※2019年度よりJICA四国との合同実施

派遣教師：12名

| 国内事前研修 | 海外研修期間 | 国内事後研修 | 派遣国 | 県名 | 学校名 |
|-----------------------|----------------------|---|-------------------------------|-----|-----------------|
| 6月29日(土)～ 6月30日(日) | 8月7日(水)～ 8月17日(土) | 【第1回】8月31日(土)～ 9月1日(日) 【第2回】2020年1月25日(土) (第2回国際教育研修会 と併催・中国地方の参加者の み対象) | ラオス(12名) ※内、中国4県より7 名参加 | 広島県 | 熊野町立熊野第一小学校 |
| | | | | 広島県 | 広島市立二葉中学校 |
| | | | | 広島県 | 広島県立芦品まなび学園高等学校 |
| | | | | 岡山県 | 岡山市立操南中学校 |
| | | | | 鳥取県 | 鳥取県八頭町立郡家西小学校 |
| | | | | 鳥取県 | 鳥取県立鳥取西高等学校 |
| | | | | 山口県 | 山口市立中央小学校 |
| | | | | 高知県 | 高知市立はりまや橋小学校 |
| | | | | 愛媛県 | 松山市立伊台小学校 |
| | | | | 愛媛県 | 私立愛光中学校・高等学校 |
| | | | | 徳島県 | 徳島県立国府支援学校 |
| 香川県 | 丸亀市立城坤小学校 | | | | |

2019年度 教育行政及び教員組織との連携実績

| 県名 | 連携先 | 実施時期 | 主な連携内容 |
|----------|-----------------------|---------------------|---|
| 鳥取県 | 鳥取県教育委員会 | / | JICA中国開発教育支援事業にかかる後援 |
| | 鳥取県教育委員会高校教育課 | 通年 | SGH校(鳥取西高校)運営委員へのJICA職員の就任 |
| | 鳥取県海外子女教育・国際理解教育研究協議会 | 8月10日 | 第24回鳥取県国際理解教育研究会の後援 |
| 島根県 | 島根県教育委員会 | / | JICA中国開発教育支援事業にかかる後援 |
| | 島根県教育委員会高校教育課 | 通年 | SSH校(出雲高校)への講師派遣 |
| | 島根県高等学校国際教育研究協議会 | 6月19日 | 「第39回島根県高等学校国際教育英語弁論大会 兼 第14回中国ブロック国際教育英語弁論大会」への後援 |
| | | 8月6日 | 「第55回島根県高等学校国際教育日本語弁論大会 兼 第66回国際理解・国際協力のための高校生の主張コンクール島根県予選」への後援(JICA中国所長賞授与) |
| 雲南市教育委員会 | 通年 | 「幸雲南塾 グローバル部」への講師派遣 | |
| 岡山県 | 岡山県教育委員会 | / | JICA中国開発教育支援事業にかかる後援 |
| | 岡山県総合教育センター | 10月31日 | 初任者研修課題別研修「国際教育(小・中学校)」への講師派遣 |
| | 岡山県総合教育センター | 11月21日 | 初任者研修課題別研修「国際教育(高等学校)」への講師派遣 |
| | 倉敷教育センター | 7月26日 | 初任者研修(全初年度教員対象)への講師派遣 |
| 広島県 | 広島県教育委員会 | / | JICA中国開発教育支援事業にかかる後援・協賛 |
| | 広島県教育委員会 | 通年 | SSH校(西条農業高校)運営委員へのJICA中国所長の就任および関連講座への講師派遣 |
| | 広島市教育委員会 | / | JICA中国開発教育支援事業にかかる後援 |
| | 広島県立教育センター | 8月1日～2日 | 専門研修講座「国際教育『相互理解、多様性の受容につなぐ授業づくり』」への協力(会場提供及び講師派遣) |
| | 広島県国際理解教育研究協議会 | 8月7日 | 第24回広島県国際理解教育研究大会への後援(講師派遣及び会場提供) |
| 山口県 | 山口県教育委員会 | / | JICA中国開発教育支援事業にかかる後援 |
| | 山口県国際理解教育研究会 | 8月23日 | 第27回山口県国際教育研究大会への後援(講師派遣) |

2019年度 高校生国際協力体験プログラム

実施日：2019年7月27日(土)～7月28日(日)
 会場：ひろしま国際プラザ (JICA中国)

参加グループ：22グループ
 学校数：22校
 参加生徒数：44名

| 県名 | 学校名 | 参加生徒 | |
|-----|--------------|-------|----|
| | | 学年 | 人数 |
| 岡山県 | 岡山県立津山高等学校 | 1～3年生 | 3 |
| | 岡山県立岡山芳泉高等学校 | 2年生 | 3 |
| | 金光学園高等学校 | 2年生 | 2 |
| | 岡山県立総社南高等学校 | 3年生 | 2 |
| | 岡山共生高等学校 | 2、3年生 | 2 |
| | 岡山学芸館高校 | 1年生 | 2 |
| 広島県 | 広陵高校 | 3年生 | 3 |
| | 広島市立舟入高等学校 | 3年生 | 1 |
| | 広島県立加計高等学校 | 2、3年生 | 2 |
| | 広島県立安芸南高等学校 | 3年生 | 2 |
| | AICJ中学高等学校 | 2年生 | 2 |
| | 広島県立安西高等学校 | 1年生 | 2 |
| | 崇徳学園 | 1、2年生 | 2 |
| | 広島県立尾道北高等学校 | 2年生 | 2 |
| | 広島県立竹原高等学校 | 2年生 | 1 |
| 島根県 | 島根県立松江北高等学校 | 2年生 | 2 |
| | 松江市立女子高校 | 2年生 | 2 |
| | 島根県立出雲高等学校 | 2年生 | 1 |
| 鳥取県 | 米子松陰高校 | 3年生 | 2 |
| | 鳥取県立鳥取西高等学校 | 2年生 | 3 |
| 山口 | 山口県立下関西高等学校 | 2年生 | 2 |
| | 山口県立華陵高等学校 | 1年生 | 1 |

2019年度 海外視察等に関する支援・便宜供与実績

参加者総数：192名
実施回数：13件

| 行事名<団体名> | 訪問国 | 海外渡航時期 | 参加者数 | 内容 |
|-----------------------|---------|----------|------|--|
| 広島なぎさ高等学校 | パラオ | 2019年7月 | 20 | JICA在外事務所訪問 JICAボランティア面談 |
| 鳥取県モンゴル中央県親善協会 | モンゴル | 2019年7月 | 3 | JICA在外事務所訪問 |
| 倉敷南高校 | カンボジア | 2019年8月 | 25 | JICA在外事務所訪問 |
| 日本パラオ協会 | パラオ | 2019年8月 | 1 | JICA在外事務所訪問 |
| 山陽女子短期大学 | ラオス | 2019年9月 | 11 | JICA在外事務所訪問 JICAボランティア面談 |
| 広島経済大学 興動館 | インドネシア | 2019年9月 | 6 | JICA在外事務所訪問 |
| 鳥取大学 | マレーシア | 2019年9月 | 24 | JICA在外事務所訪問 |
| 広島県議会国際平和・観光振興対策特別委員会 | マレーシア | 2019年11月 | 13 | JICA在外事務所訪問 |
| グローバル人材育成協議会 | タイ | 2019年12月 | 28 | JICA在外事務所訪問 |
| 西日本海外業務支援協同組合 | ウズベキスタン | 2019年12月 | 8 | JICA在外事務所訪問 |
| グローバル未来塾inひろしま | フィリピン | 2020年1月 | 26 | JICA在外事務所訪問 |
| 日本パラオ協会 | パラオ | 2020年2月 | 11 | JICA在外事務所訪問 JICAプロジェクトサイト視察 |
| 鳥取大学 | ウガンダ | 2020年2月 | 16 | JICA在外事務所訪問 JICAプロジェクトサイト視察 JICAボランティア活動視察 |

2019年度 職業体験(インターンシップ)受入実績

参加者総数：22名
実施回数：5件

| 学校名 | 受入日 | 受入数 |
|--------------|-------------------------|-----|
| 山口県立大津緑洋高等学校 | 2019年6月5日～2019年6月6日 | 1 |
| 広島県立広島中学校 | 2019年10月8日～2019年10月10日 | 3 |
| 広島大学附属中学校 | 2019年11月1日 | 14 |
| 岡山市立瀬戸中学校 | 2019年11月12日、2019年11月14日 | 2 |
| 東広島市立西条中学校 | 2020年1月27日～2020年1月31日 | 2 |

海外記者派遣実績(2007年度～)

| 年度 | 派遣国 | 派遣期間 | 取材結果 |
|--------|--------------------|-----------------------------|--|
| 2007年度 | ガーナ | 2007年7月30日～ 2007年8月12日 | 「教師海外研修40年～先生たちのガーナ見聞録～」(全3回)毎日新聞掲載 |
| | ブルキナファソ タンザニア | 2007年11月26日～ 2007年12月7日 | 「灼熱の地を開く～アフリカ支援の山陰人～」(全5回)山陰中央新報掲載 |
| 2008年度 | ザンビア ブルキナファソ | 2008年5月11日～ 2008年5月24日 | 「アフリカで支える 中国地方の協力隊員」(全5回)中国新聞掲載 |
| | セントビンセント コスタリカ | 2008年12月9日～ 2008年12月18日 | 「夢追い人を訪ねて 青年海外協力隊員に密着」(全5回)新日本海新聞掲載 |
| 2009年度 | ケニア | 2009年8月24日～ 2009年9月11日 | 「地球は宣言スペシャル『乾きゆく大地～二人の日本人女性が見たケニアの異変～』」(55分)広島ホームテレビ放映 |
| 2011年度 | 中国 | 2012年2月12日～ 2012年2月17日 | 「中国の中の宇部方式 ～貴州省安順市を訪ねて～」(全4回)宇部日報掲載 |
| 2012年度 | ベトナム | 2012年8月6日～ 2012年8月14日 | 「高床式の村 進む近代化」、「現地を体感 授業に生かす」中国新聞掲載 (教師海外研修同行記事) |
| 2013年度 | セネガル | 2014年2月1日～ 2014年2月9日 | 「世界のためにできること」(全2回、約20分)KSB瀬戸内海放送 |
| | | | 「グローバル人材を求めて JICA中国セネガル調査から」(全3回)中国新聞掲載 |
| 2014年度 | モザンビーク | 2014年11月15日～ 2014年11月23日 | 「アフリカの片隅で ～モザンビークからの報告～」(全3回)山陰中央新報掲載 |
| | | | 「アフリカへ モザンビークの青年海外協力隊」(全3回)中国新聞掲載 「あふれる笑顔 伸び盛り 豊富な資源に投資活発」中国新聞(夕刊)掲載 |
| 2015年度 | スリランカ | 2015年7月9日～ 2015年7月16日 | 「進め！スポーツ元気丸」 「テレビ派」 「あなたの思いが世界を変える」 「スリランカ 野球で復興」 「赤ヘルじゃけん 野球で復興後押し スリランカに派遣へ」 「内戦後の地に平和の球音 カーブ野村前監督 スリランカで教室」 「カーブ野村前監督指導訪問 スリランカ復興後押し」 |
| 2016年度 | モンゴル | 2016年11月7日～2016 年11月14日 | 「みんなのニュース」(全3回、計約30分) 山陰中央テレビ |
| 2017年度 | 派遣なし | — | — |
| 2018年度 | 派遣なし | — | (8月派遣予定だったが、西日本豪雨災害のため派遣中止) |
| 2019年度 | メキシコ合衆国 ドミニカ共和国 | 2020年1月18日～2020 年1月28日 | 「テレビ派」(全6回、計約30分) 広島テレビ放送 |

JICAボランティアによる「原爆展」開催実績

「原爆展」は、広島県出身の青年海外協力隊員の自主的な活動によって、2004年に中米のニカラグアで始まりました。その後、多くのJICAボランティアに引き継がれ、2020年3月までに、70か国で、202回開催されてきました。JICA中国では、広島県国際協力推進員が窓口となり、広島平和記念資料館からの原爆展資料の貸出を行っています。

(1)2019年度原爆展等の実施実績

合計 14 件

| 国名 | 実施時期 | 実施内容 隊員報告書から一言 |
|---------|-----------|--|
| ラオス | 2018年9月 | 絵本の読み聞かせ／折鶴制作／DVD上映 ・「ラオス語」が公用語であるため、各資料は事前に翻訳する必要がある。しかし戦争に関する用語や固有名詞などは辞書にないものが多く、翻訳に苦労した。(中略)結果的に多くの人を巻き込んで実施できたことは良かったと思う。 |
| モンゴル | 2019年4～5月 | 日本文化紹介／被爆者証言ビデオ／DVD上映／折鶴制作 ・「今後核兵器は必要だと思いますか?」というアンケートをとった結果、日本より「必要」と答えた生徒が多いことがびっくりしたけれど、「復興した現在の広島を自分の目で見てみたい。」「被爆した様子などを話してくれたことに對して尊敬する。」「原子爆弾の怖さを初めて知った。みんなでなくすべきだ。」等の意見をもらうことができ、すごく嬉しかった。 |
| ネパール | 2019年4月 | ポスター展示／DVD上映／折鶴制作／書籍展示 ・子どもからの質問が多かったのは「これは本当にあったことなのか?」—中略—、大人からの感想では「間違っていた認識をしていた」という意見があり、なぜかと尋ねると「いまだに野菜や木などが育たず、今もひとが住める状態ではないと思っていた」とあった。 ・寄贈してもらった絵本もネパール語に翻訳されていることもあり、興味深く読んでくれる子供が多かった—後略—。 |
| コスタリカ | 2019年5月 | 元在日コスタリカ大使講演／被爆伝承者講演／(国連平和大学学生)被爆証言／ドキュメンタリー作品上映／紙芝居 ※講演はFB中継 ・開会式は満員で、写真展も初日から多くの方が興味深く見ていて、コスタリカ人にも関心のあるテーマであることが分かった。日本語を学んでいる学生以外にも国際関係学の学生、一般の方など様々な人が興味を持ってくれた。 |
| タンザニア | 2019年5月 | 歴史授業の復習／DVD上映／折鶴制作／ポスター展示 ・全員が英語を理解しているわけではないことは分かっていたので、予め複数の教員に補足説明を依頼していた。 ・当初歴史担当の教員に色々手助けを求めると協力を依頼した。その教員は快諾してくれた上、話を聞いていた物理の教員も、物理の話をしたいからと言って同じく協力をしてくれた。 ・校長からは、「普段はこのような映像やポスターを使った授業を行えないから生徒と教師両方にとって十分いい刺激をもらった」と好評—後略—。 |
| モンゴル | 2019年3月 | 広島紹介／DVD／折鶴・寄せ書き制作 ・小学生が次の日も原爆の話について尋ねたり、確認したりしてきたことは、嬉しかった。小学生が中学生になり第二次世界大戦の勉強をしたとき、また中高生が大人になったとき、私を通して学んだことを少しでも思い出し、世界のことに目を向け、戦争の恐ろしさや平和について考えていける大人になってほしいと願っている。 |
| ラオス | 2019年4月 | 概要説明／絵本朗読／折鶴・絵馬制作 ・ラオスの教育の傾向としては、先生が一方的に答えを教える形がまだまだ多く、「自分で考える」機会が少ないとされている。ラオスの傾向に合わせるのか、苦手とされることに挑戦してみるのかは悩みどころだったが、今回は校舎を選んでみた。 ・(絵本は)JICA海外協力隊の有志9名とラオス人の協力者数名で、ラオス語に翻訳した。 ・協力隊の良いところは、隊員それぞれに得意な分野があり、それを生かすことで得意なことを補い合える点になると思う。 ・個人的には、現在の広島・長崎の町の写真を紹介したとき「おおー!」と歓声が上がったのが印象的だった。 |
| ドミニカ共和国 | 2019年7月 | 各大学での平和学習／折鶴制作／平和公園での折鶴奉納 ・学生自身が平和について考えること、さらに彼らが教員になった時、子どもたちに平和教育をしてほしいという思いを込めて企画した。 ・自分たちの千羽鶴が日本へ届き、日本の小学校で子どもたちに紹介され、広島に奉納されたことは、達成感や喜びとなった。 |
| ラオス | 2019年9月 | アイスブレイク、概要説明(原爆や不発弾問題について)／絵本朗読／折鶴・絵馬制作 ・原爆の歴史として日本人が伝えるべき箇所、ラオ人CPが伝わりやすいラオ語で説明する方が良い箇所を分担し、内容に説得力を持たせた。 ・難しい問題だからこそ「考える機会を持つこと」が重要であると感じる。 |
| ナミビア | 2019年8月 | 被爆概要のプレゼン／折鶴制作／DVD鑑賞 ・同僚が「今回原爆展をすることで、私たちが知らないことをたくさん知ることができた」と言ってくれた。参加者だけでなく、協力してくれた仲間にも何かを伝えることができたなら、原爆展を行った価値は大いにあったと思う。 ・プレゼンの内容に納得がいけないといわれた人がいた。バラクオバマ大統領と被爆者の一人である坪井さんの会話の内容に対してだった。坪井さんは「アメリカを責めていないし、恨んでもいない。」とオバマ大統領に伝えた。その方は戦争経験者であり「相手を憎まないなんてできない」といった内容が話されていた。私もこのことに深く考えさせられた。 |

| | | |
|------|----------|--|
| パナマ | 2019年10月 | 環境教育の紹介／日本とパナマの比較／第2次世界大戦について／ビデオ上映 ・広島県出身である私が伝えることで、当事者ではないにしても、近くでその歴史に触れてきたという事実が、より現実味を持って聞いてもらえたのではないかと思います。 ・小さなころから平和について考えるのは当たり前であった私にとって、ちきゅの反対側で、同じように平和について考える時間を現地の人々と共有できたことは、大変感慨深いものであった。 |
| ラオス | 2019年10月 | 原爆とクラスター爆弾について／折鶴制作／お茶漬け試食 ・JICA中四国教師海外研修でラオスを訪れた先生と知り合い、その先生の所属する日本の中学校と交流した。 (中略)お互いに事前にムービーを撮影して送りあう方法をとった。 |
| ラオス | 2019年12月 | セミナー／折鶴制作 ・ラオスの不発弾問題の触れ、ラオスの学生たちが「平和」について考える機会を持つ。 ・日本語を学ぶ生徒が多いためか、日本の歴史にも興味を持っている生徒の姿勢がうかがえた。 |
| ルワンダ | 2019年8月 | パネル展示／折り紙体験／映画上映 ・フイエにはルワンダ国内外から平和構築について学びに来ている学生がおり、来場者の中にはそうした学生が多かった。ヒロシマ・ナガサキの歴史に共感を抱く人が多かった印象である。 |

(2)「原爆展」開催国数

| 年度 | 実施回数 | 開催国数 | 年度 | 実施回数 | 開催国数 |
|-------------|------|------|--------|------|------|
| 2004～2009年度 | 69 | 65 | 2015年度 | 16 | 12 |
| 2010年度 | 18 | 15 | 2016年度 | 16 | 14 |
| 2011年度 | 9 | 9 | 2017年度 | 8 | 8 |
| 2012年度 | 9 | 7 | 2018年度 | 20 | 15 |
| 2013年度 | 14 | 12 | 2019年度 | 14 | 9 |
| 2014年度 | 9 | 8 | 計 | 202 | 174 |

※実数は70カ国です。

主な関係団体(中国5県)

(1) 国際協力関連業務主管部課

| 県・市名 | 国際協力一般(青年海外協力隊含む) |
|------|--------------------------|
| 鳥取県 | 交流人口拡大本部 観光交流局 交流推進課 |
| 島根県 | 環境生活部 文化国際課 |
| 岡山県 | 県民生活部 国際課 |
| 広島県 | 地域政策局 国際部 平和推進プロジェクト・チーム |
| 広島市 | 市民局 国際平和推進部 国際交流課 |
| 山口県 | 観光スポーツ文化部 国際課 |

(2) 主な協力団体

| 県・市名 | 団体名 |
|------|-------------------|
| 鳥取県 | 公益財団法人 鳥取県国際交流財団 |
| 島根県 | 公益財団法人 しまね国際センター |
| 岡山県 | 一般財団法人 岡山県国際交流協会 |
| 広島県 | 公益財団法人 ひろしま国際センター |
| 広島市 | 公益財団法人 広島平和文化センター |
| 山口県 | 公益財団法人 山口県国際交流協会 |

(3) 青年海外協力隊OB会

| 団体名 | 代表者名 | 役職 |
|---------------|-------|----|
| 青年海外協力隊鳥取県OB会 | 谷田 孝之 | 会長 |
| 島根県青年海外協力協会 | 天津 貴志 | 会長 |
| 青年海外協力隊岡山県OB会 | 近藤 英生 | 会長 |
| 青年海外協力隊広島県OB会 | 竹内 英祐 | 会長 |
| 青年海外協力隊山口県OB会 | 山尾 和宏 | 会長 |

(4) 協力隊を育てる会

| 団体名 | 代表者名 | 役職 |
|-----------------|---------|----|
| 鳥取県協力隊を育てる会 | 八村 輝夫 | 会長 |
| 島根県青年海外協力隊を育てる会 | 田部 長右衛門 | 会長 |
| 岡山県協力隊を育てる会 | 末光 茂 | 会長 |
| 広島県青年海外協力隊を育てる会 | 上田 みどり | 会長 |
| 山口県協力隊を育てる会 | 岩本 功 | 会長 |

(5) 民間連携関連業務主管部課

| 県名 | 民間連携関係 |
|-----|------------------|
| 鳥取県 | 商工労働部 通商物流課 |
| 島根県 | 商工労働部 産業振興課 |
| 岡山県 | 産業労働部 マーケティング推進室 |
| 広島県 | 商工労働局 海外ビジネス課 |
| 山口県 | 商工労働部 新産業振興課 |

JICA中国の沿革

(1) 事業の沿革

1954年から管轄地域内各県で実施されていた海外移住業務を、1964年7月に設置された国際協力事業団(JICA: Japan International Cooperation Agency)の前身である海外移住事業団広島県事務所が、各県海外協会から継承しました。

1965年から各県の協力を得て実施されていた青年海外協力隊業務は、国際協力事業団広島支部が設置された1974年8月から扱うこととなり、研修員の受入れ業務は、1981年から実施しています。

(2) 組織の変遷

<国際協力事業団設立以前>

| | | |
|--------------|-----|--|
| 1954年(昭和29年) | 1月 | 財団法人日本海外協会連合会が東京に設立。 |
| | 3月 | 広島県及び鳥取県に海外協会が設立。その後、4月に岡山県、10月に山口県、11月に島根県と設立。 |
| 1962年(昭和37年) | 6月 | 海外技術協力事業団(OTCA)設立。政府の技術協力事業を一元化。 |
| 1963年(昭和38年) | 7月 | 海外移住事業団(JEMIS)設立。財団法人日本海外協力連合会の業務を継承。 |
| 1964年(昭和39年) | 7月 | JEMIS、都道府県に地方事務所開設。 |
| 1973年(昭和48年) | 10月 | JEMIS広島支部が設立。広島県、山口県及び島根県を管轄。岡山県及び鳥取県は、神戸支部が管轄。 山口県には更に駐在員事務所を配置。 |

<国際協力事業団>

| | | |
|--------------|-----|---|
| 1974年(昭和49年) | 8月 | 国際協力事業団(JICA)設立。JEMIS広島支部は、JICA広島支部となる。 |
| 1978年(昭和53年) | 9月 | 山口駐在員事務所が廃止。 |
| 1979年(昭和54年) | 7月 | JICA広島支部の担当地域に鳥取県及び岡山県が加わり、管轄が中国5県となる。 |
| 1980年(昭和55年) | 4月 | 名称変更により広島支部は中国支部となる。 |
| 1996年(平成8年) | 10月 | 中国支部を廃止し、中国国際センターを設立。 |
| 1997年(平成9年) | 1月 | 東広島市鏡山の広島中央サイエンスパーク内に、JICAと広島県との共同施設「ひろしま国際プラザ」が完成。 |
| | 2月 | 中国国際センターを「ひろしま国際プラザ」に移転。 |

<国際協力機構>

| | | |
|--------------|-----|--|
| 2003年(平成15年) | 10月 | JICAは、独立行政法人化して「独立行政法人 国際協力機構」(英文名称は「JICA」のまま)となる。 |
| 2008年(平成20年) | 10月 | 国際協力銀行(JBIC)のODA部門と統合、外務省の無償資金協力業務を承継し、一元的なODA実施機関となる。 |
| 2018年(平成30年) | 7月 | 中国国際センターから中国センターに名称変更。 |

JICA中国の組織図・業務内容

